成田市の図書館

平成19年度

成田市立図書館

目　　次

1. 図書館この１年 …… 2

2. 成田市の概要 …… 4

3. 図書館の概要
（1）図書館運営の基本目標
（2）奉仕の重点目標
（3）図書館サービス網…… 5

4. 沿革 …… 6

5. 施設の概要 …… 9
（1）本館
（2）分館……11
（3）移動図書館

6. コンピュータ・システム ……12

7. 図書館の組織 ……14
（1）事業分掌
（2）組織図
（3）事務分掌……15

8. 予算・決算 ……16
（1）平成18年度予算・決算及び平成19年度当初予算
（2）平成18年度資料購入費の内訳

9. 業務概要 ……17
（1）一般奉仕
（2）児童奉仕……18
（3）調査・相談
（4）移動図書館並びに分館……19
（5）成田分館
（6）資料の収集・整理
（7）障がい者サービス……20
（8）市史編さんに関する業務……21
（9）主催事業……23
（10）学校訪問おはなし会……24
（11）職場体験学習

10. 蔵書 ……25
（1）分類別蔵書冊数統計表
（2）分類別蔵書構成比……26
（3）視聴覚資料
（4）その他

11. 雑誌・新聞 ……27
（1）雑誌
（2）新聞……31

12. 登録状況 ……32
（1）地区別利用登録者数
（2）年齢別利用登録者数
（3）月別新規利用登録者数

13. 利用状況 ……33
（1）館別利用者数・貸出冊数
（2）本の相談コーナー利用状況
（3）月別利用者数……34
（4）月別貸出冊数
（5）分類別貸出冊数……35
（6）移動図書館ステーション別利用者数・貸出冊数……37
（7）障がい者サービス
（8）ホームページアクセス件数
（9）リクエスト処理件数……38
（10）参考室レファレンス件数及び国会・他機関借用・複写件数
（11）相互協力処理状況
（12）コピー利用状況
（13）視聴覚資料利用状況
（14）地区別貸出冊数……39

14. 視聴覚サービスセンター概要 ……42
（1）重点目標
（2）平成18年度活動状況 ……43

15. 成田市立図書館協議会委員 ……44

16. 成田市視聴覚ライブラリー運営委員

17. 条例・規則 ……45

1. 図書館この１年

としょかん

総貸出冊数

1,356,602冊

総利用者数

264,485人

市民ひとりあたりの貸出冊数

$$\left(\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人　口}}\right)$$

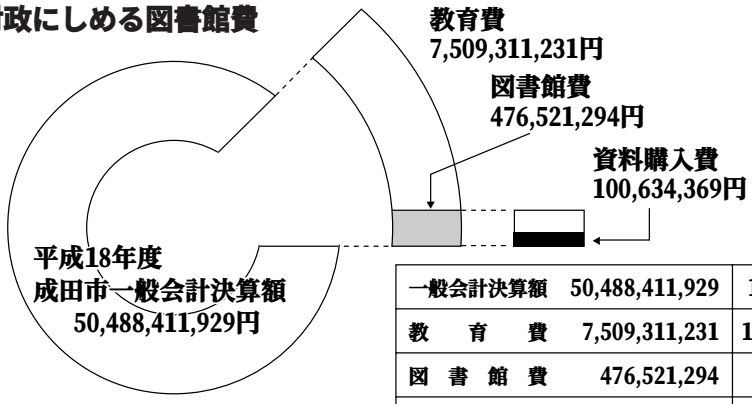
11.1冊

登録率

$$\left(\frac{\text{登録者数}}{\text{人　口}} \times 100\right)$$

34.0％

市の財政にしめる図書館費



一般会計決算額	50,488,411,929	100%		
教　育　費	7,509,311,231	14.9%	100%	
図 書 館 費	476,521,294	0.9%	6.3%	100%
資 料 購 入 費	100,634,369	0.2%	1.3%	21.1%

この１年

貸出１回あたりの利用冊数

$$\left(\frac{\text{貸出冊数}}{\text{利用者数}}\right)$$

5.1冊

蔵書回転率

$$\left(\frac{\text{貸出冊数}}{\text{蔵書冊数}}\right)$$

1.7回

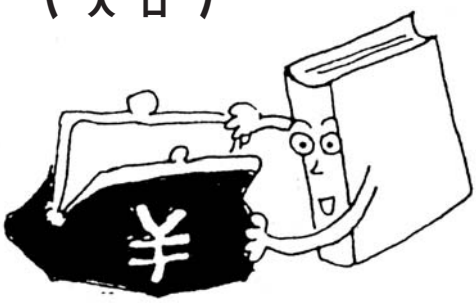
市民ひとりあたりの蔵書冊数

$$\left(\frac{\text{蔵書冊数}}{\text{人　口}}\right)$$

6.5冊

市民ひとりあたりの資料購入費

$$\left(\frac{\text{資料購入費}}{\text{人　口}}\right)$$



823円

行政効果

本年度に貸出された本を、かりに利用者がすべて自費で購入して読んだとすると、総貸出冊数に出版物の平均単価2,570円（出版年鑑2007）を乗じて、総額は34億8,646万7,140円になります。

これから図書館の必要経費（図書館費）4億7,652万1,294円を差し引くと30億994万5,846円となり

市民ひとりあたり　2万4,625円
一世帯あたり　5万9,569円
の還元益（行政効果）が上がったことになります。

2. 成田市の概要

▲成田ニュータウンの街並

成田市は、千葉県の北部中央に位置する中核都市である。平成18年3月、成田市・下総町・大栄町の1市2町が合併し、新成田市となった。

北は利根川をへだてて茨城県と接し、西は印旛沼、東は香取市と接している。市の西側や北側に広大な水田地帯があり、東側には北総大地の畑作地帯が広がる。南東部には日本の空の玄関口・成田国際空港がある。市の中心部成田地区は成田山新勝寺の門前町として栄え、多くの参詣客で賑わっている。

成田市は豊かな水と緑に囲まれ、伝統的な姿と国際的な姿が融和した都市である。

面　積	213.84km²
人　口	122,231人
世帯数	50,529世帯

（平成19年3月31日現在）

3. 図書館の概要

(1)　図書館運営の基本目標

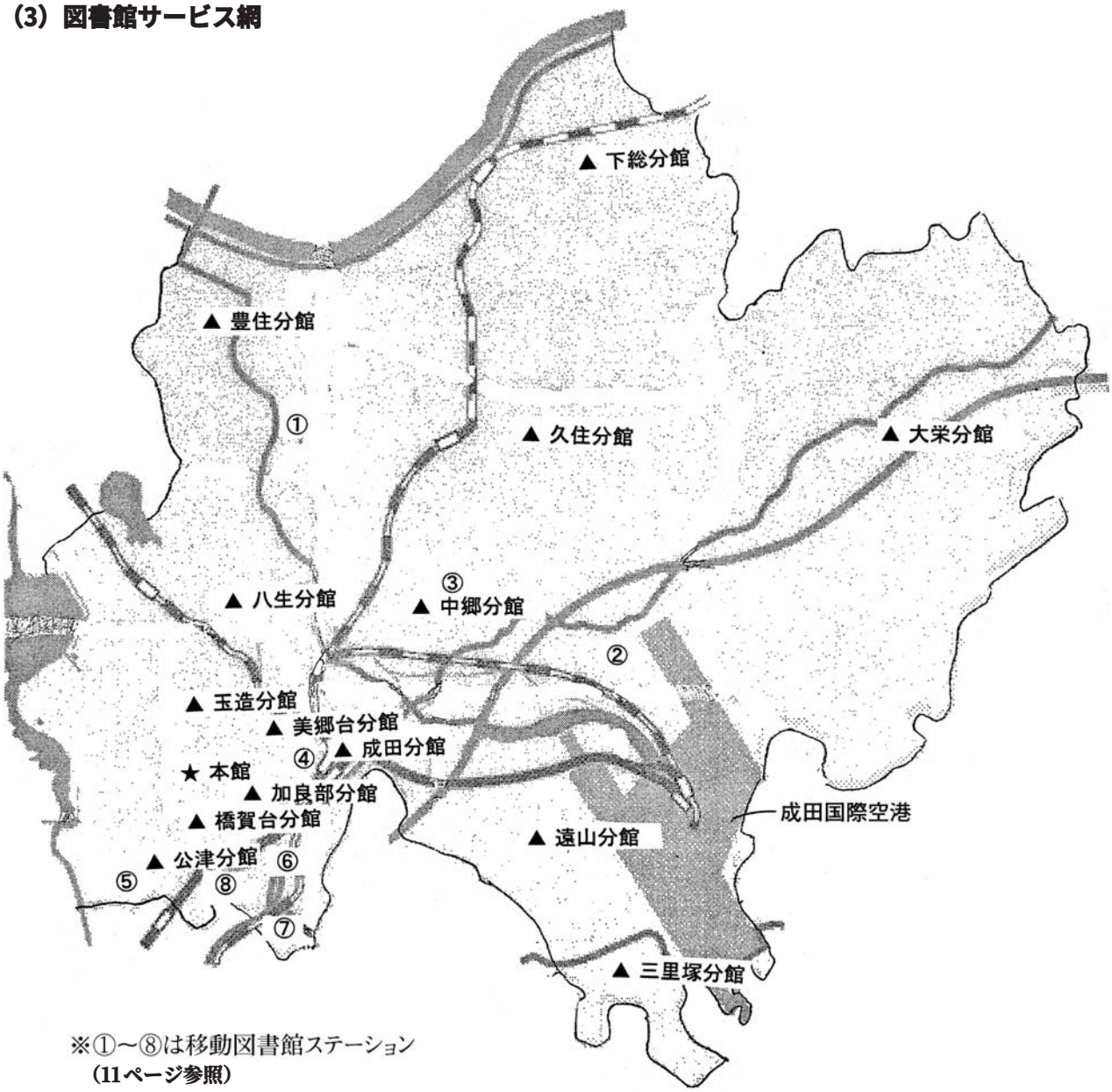
① 図書館資料に対する市民の要求に応え、自由で公平な資料提供を中心とする諸活動によって、市民の教養・調査・レクリエーション等に資するよう努力します。
② 特に、児童・青少年へのサービスに力を注ぎます。
③ 国際理解に役立つ資料を内外にわたり収集するよう努めます。

(2)　奉仕の重点目標

① 図書館サービス網の整備及び充実
② 基本資料及び調査参考資料の整備及び利用の促進
③ 学校図書館との連絡及び提携
④ 読書会・研究会等の育成及び援助
⑤ 調査相談業務の充実
⑥ 国際理解に役立つ資料の充実を図る

▲こちらが成田市立図書館です

(3) 図書館サービス網



開館23周年を迎えた図書館は、本館1・分館14・移動図書館車1台（平成19年4月現在、8ステーション）のサービス・ポイントを設けている。

14の分館はいずれも公民館等に併設で、成田分館のみ職員1名を配置、他の分館のカウンター業務は公民館職員等が行っている。当館は開館当初からコンピュータを導入し、貸出しや返却、リクエスト、利用者登録、資料検索、蔵書点検等を行い、業務の効率化を図っている。本館内に図書館専用のサーバーを有し、全分館とオンラインを実施している（平成19年2月までは成田分館とのみ、他分館はポータブル・ターミナルを使用）。移動図書館はポータブル・ターミナルを使用している。本・分館間の資料の運搬やリクエスト処理等のため、毎日連絡車を運行している。

4. 沿　革

昭和29年 3月	一町六村が合併し「成田市」誕生
48年 6月	成田市視聴覚サービスセンターオープン
9月	自動車図書館「小鳩号」巡回開始
10月	成田市視聴覚サービスセンター運営委員会発足
53年 7月	「成田市総合５か年計画」策定（図書館建設を計画）
54年 4月	成田市中央公民館オープン（図書室約303m²）
55年 9月	自動車図書館「ひかり号」が「小鳩号」に替わって巡回開始
56年 7月	「成田市第２次５か年計画」策定（3,000m²の図書館建設を計画）
57年 8月	「成田市立図書館基本計画」策定（委託先　図書館計画施設研究所）
12月	成田市立図書館基本設計競技作品（７社）の審査委員を委嘱し審査開始、株式会社石本建築事務所の作品が当選し具体的検討を開始
58年 4月	成田市中央公民館図書室の一部で図書館の開設準備作業を開始
7月	成田市立図書館建築工事着工及び起工式挙行
11月	成田市書店共同組合設立認可（加盟９店）
59年 3月	成田市立図書館設置条例制定（施行59年10月１日）
	成田市立図書館建築工事完了
	成田市中央公民館図書室閉鎖
4月	図書館準備室設置
5月	図書館資料利用登録事前申込受付開始
9月	成田市立図書館の管理及び運営に関する規則制定（施行59年10月1日）
10月	図書館準備室を図書館に改正
	成田市立図書館オープン（27日）（市制30周年記念）
	各公民館の図書室（公津・橋賀台・久住・玉造・豊住）を分館として設置
11月	成田市立図書館オープン記念講演会開催（講師　井上ひさし氏）
60年 4月	新聞マイクロフィルムのコピーサービス開始（A3　1枚50円）
6月	成田分館オープン（専任職員1名配置・オンライン開始）
7月	「夏休み図書館わくわくキャラバン」実施
10月	開館１年間の貸出冊数799,877冊（人口の10.5倍）を記録
61年 2月	図書館報「紙ふうせん」創刊号発行
3月	成田市立図書館年報「成田市の図書館」創刊号（60年度版）発行
4月	成田市史編さん委員会条例を廃止し成田市立図書館が事務引継ぎ
	成田市教育委員会事務局組織規則の一部を改正（成田市立図書館に資料係を新設、庶務係、奉仕係を加え３係制）
	カセットテープ・CDの館外貸出しを開始
	コンピュータ主記憶装置の容量を2メガバイト増量（既設2メガバイト）
	利用者開放端末機を1台増設（既設1台）
7月	「夏休み図書館わくわくキャラバン」実施
9月	婦人ボランティア養成講座「絵本の読み聞かせとお話の講座」開催
62年 9月	婦人ボランティア養成講座「朗読サービスと簡単な手話」開催
10月	移動図書館車「こばと号」購入
11月	「こばと号」巡回開始　ステーション増設（合計17か所）
63年 1月	玄関ホールに特設コーナーを設置し、テーマ展示を開始
4月	八生分館オープン
	障がい者への宅配サービスを開始
6月	三里塚小学校へ移動図書館車による貸出しを開始
	婦人ボランティア朗読中級講座開催（計5回）

昭和63年10月		「特定録音物等郵便物発受施設」となる
	11月	県教育功労賞（社会教育団体の部）受賞
平成元年	4月	中郷分館オープン及び公津分館新築オープン
	7月	成田市立図書館協議会発足
	10月	開館5周年記念写真展を開催
2年	6月	コンピュータ・システムをレベルアップ 利用者開放端末機を2台増設（既設2台）
	10月	国会図書館「点字図書・録音図書総合目録」に参加館として登録 移動図書館車「なかよし号」購入、「ひかり号」に替わって巡回開始
3年	3月	「はるやすみおはなし会」開始
	4月	加良部分館オープン
	6月	初めて小学校を訪問し、おはなし会を実施（おはなしがらがらどんと共催）
	10月	美郷台分館オープン
4年	7月	成田市立図書館資料収集方針・資料除籍基準制定 公津小学校へ移動図書館車による貸出しを開始
	8月	成田ふるさと教室開催
	9月	朗読奉仕者養成講座（～11月計10回）
5年	4月	児童コーナーに展示スペースを設置
	8月	成田ふるさと教室開催
	12月	「おとなのためのおはなし会」開始
6年	3月	利用登録者を整理するため3年間利用実績のない利用者の登録抹消を実施
	4月	本城小学校へ移動図書館車による貸出しを開始
	6月	「本の相談」コーナー設置
	8月	10周年記念事業（～10月） 「図書館の絵」展 開館10周年記念講演開催（講師　作家　五木寛之氏） 「図書館10周年の歩み」パネル展
	12月	「図説　成田の歴史」発行（市制40周年記念）
7年12月		コンピュータ・システムをレベルアップ 利用者開放端末を増設（計8台）
8年	4月	スタッフ制導入、視聴覚班が加わる 開館時間延長試行開始（～7時　週1日　9月まで） 分野別蔵書構成グループ発足
	5月	遠山分館オープン
9年	4月	公津小に替わり遠山小学校への移動図書館車による貸出しを開始 開館時間延長試行開始（～6時　週2日　9月まで）
	6月	参考資料室にブックディテクションを設置
10年	3月	「市民が語る成田の歴史（第1集）」発行
	4月	開館時間を9時30分に変更 市外在住利用者のリクエスト受付を中止
	7月	「科学あそび講座」開始
	11月	朗読奉仕者養成講座（～3月計10回）
11年	3月	「市民が語る成田の歴史（第2集）」発行
	4月	朗読奉仕者養成講座（～3月計21回） 開館時間延長試行開始（～7時　火および金　通年）
12年	3月	「市民が語る成田の歴史（第3集）」発行
	4月	開館時間延長試行開始（～7時　火～金　通年）
13年	3月	コンピュータ・システムの更新

平成13年	3月	インターネット・CD−ROMコーナー新設（計5台）
	8月	図書館所蔵データのインターネット上での公開開始
14年	2月	ホームページをリニューアルして、本格的な情報提供を開始
	5月	学校訪問おはなし会をボランティアと訪問開始
	12月	書庫見学会を開催
15年	5月	累計貸出冊数2,000万冊突破
	9月	移動図書館車「こばと号」に排ガス減少装置を取り付ける
		「なかよし号」老朽化のため廃車
	10月	朗読奉仕者養成講座（〜3月計10回）
		語学AV資料点数制限を解除
	11月	「0.1才のためのおはなし会」開始
16年	5月	こどもの日臨時開館
	6月	「成田市子どもの読書活動推進計画」策定
	8月	「なつやすみおはなし会」開始
	10月	「図書館開館20周年」パネル展
	11月	「新聞に見る成田の50年」発行（市制50周年記念）
17年	3月	移動図書館による学校訪問終了
		「成田市史研究29号」発行
	5月	こどもの日臨時開館
	7月	三里塚分館オープン
		科学あそび講座開催　講師　坂口美佳子氏（22日）
	10月	市史講座開催　講師　酒井　右二氏（19日）
		文学講座開催　講師　中沢　けい氏（29日）
	12月	「おとなのためのおはなし会」（9日）
18年	3月	「成田市史研究30号」発行
		下総町・大栄町と合併し、新「成田市」誕生（27日）
		下総分館および大栄分館運営開始
	5月	みどりの日及びこどもの日臨時開館
	6月	「絵本とおはなし大好き講座」後援
	7月	「科学あそび講座」開催　講師　坂口美佳子氏（27日）
	8月	「なつやすみおはなし会」開催（25日）
	10月	文学講座開催　講師　山本一力氏（21日）
	12月	「おとなのためのおはなし会」開催（8日）
19年	1月	市史講座開催　講師　本多　浩氏（19日）
	2月	コンピュータ・システムの更新
	3月	自動貸出機設置
		1階公開図書室・成田分館にBDS設置（参考資料室のBDS撤去）
		1階公開図書室にインターネットコーナー増設（計8台）
		インターネットサービス開始
		ビデオテープ貸出開始
		図書宅配便サービス開始
		リクエスト受付件数を10冊に制限
		「はるやすみおはなし会」開催（29日）
		「成田市史研究31号」発行

5. 施設の概要

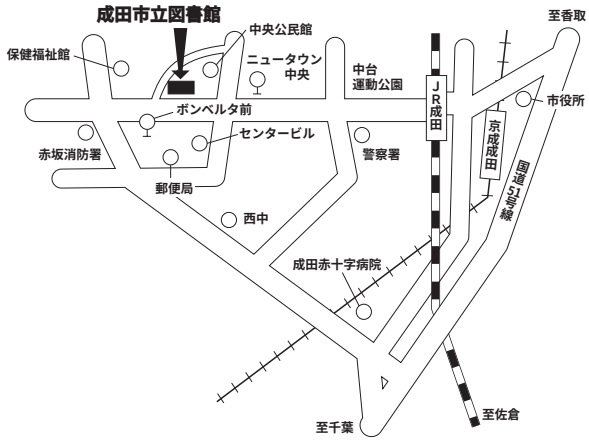
（1）本　　館　所在地　成田市赤坂1－1－3

TEL 0476－27－4646　　FAX 0476－27－4641　　http://www.library.narita.chiba.jp

本館は、成田ニュータウンのほぼ中央に位置し、公開図書室、参考資料室、集会室、視聴覚ホール等のサービスエリアと事務スペースにより構成されている。

大きな吹き抜けにより開放感を演出した公開図書室は、88,000冊収蔵可能で、利用者が自分の読みたい本を直接手に取り、自由に選ぶことができる。

また、大型の書庫（積層保存書庫、資料室等）が設けられ、資料の収集・保存能力の充実が図られている。

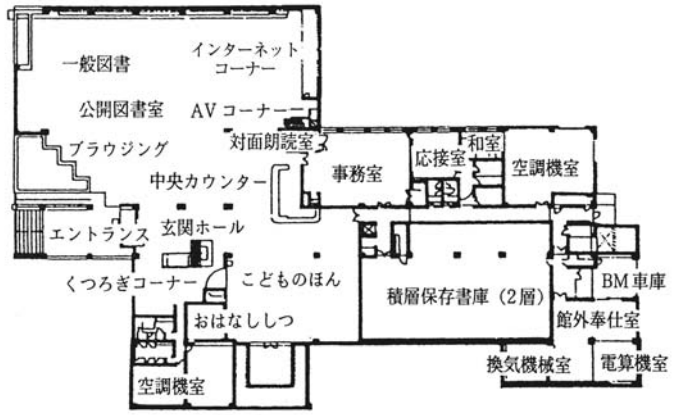


〈交通・JR成田駅西口よりバス５分〉

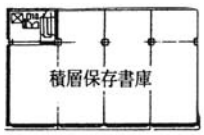
建築概要

敷地面積	**5,295.3m²**
構造規模	**鉄筋コンクリート一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上２階建**
建築面積	**3,128.2m²**
延床面積	**5,179.2m²**
工 事 費	**891,416千円**
設計監理	**（株）石本建築事務所**
施　　工	**フジタ工業･平山建設共同企業体、六三電器（株）**
工　　期	**昭和58年６月～昭和59年３月**
開　　館	**昭和59年10月27日**

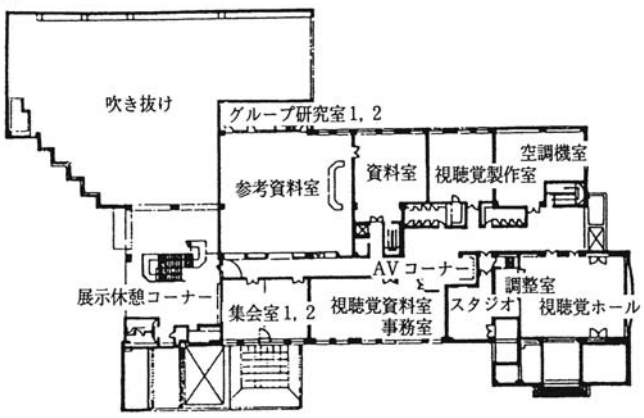
1階



中２階



2階



延床面積

1F

- ブックポスト ……3.0㎡
- 玄関ホール ……78.6
- くつろぎコーナー ……95.7
- 公開図書室 ……1,313.6
- お話し室 ……29.3
- 対面朗読録音室 ……15.3
- 館長事務室 ……152.0
- 会議応接室 ……46.1
- 和室会議室 ……24.6
- 館外奉仕室 ……144.3
- 印刷製本室 ……12.1
- 積層保存書庫 ……412.7
- BM車庫 ……50.3
- その他（階段・トイレ等） ……532.7
- 計 ……2,910.3㎡

M2F

- 積層保存書庫 ……417.6㎡
- その他（エレベーター等） ……21.3
- 計 ……438.9㎡

2F

- 参考資料室 ……338.0㎡
- グループ研究室１ ……15.4
- 〃 2 ……15.4
- 資料室 ……124.4
- 集会室１、２ ……110.8
- 視聴覚製作室 ……96.5
- 暗室 ……6.6
- 視聴覚事務室・資料室 ……173.4
- スタジオ ……55.9
- 視聴覚ホール ……189.8
- 調整室 ……36.1
- 展示休憩コーナー ……105.3
- その他(階段・エレベーター等)……541.6
- 計 ……1,809.2㎡

M3F

- 計 ……20.8㎡

◎ 合計 ……5,179.2㎡

最大収容冊数

1F	2F	M2F
・公開図書室 ・・・・・ 88,000冊	・参考資料室 ・・・・・ 18,000冊	・積層保存書庫 ・・・ 242,000冊
・館外奉仕室 ・・・・・ 12,000冊	・資料室 ・・・・・・・・ 48,000冊	
・積層保存書庫 ・・・ 112,000冊	・視聴覚資料室 ・・・ 24,000冊	◎合計 ・・・・・・・・・・ 550,000冊

(2) 分館

分館名	所在地	延床面積	電話番号
公津分館	成田市宗吾1-839-1	56.0m²	0476-26-9610
久住分館	成田市幡谷922-2	50.0m²	0476-36-1646
橋賀台分館	成田市橋賀台1-43-1	63.6m²	0476-26-9695
玉造分館	成田市玉造7-21	52.9m²	0476-26-3644
豊住分館	成田市北羽鳥2024-1	53.5m²	0476-37-1003
成田分館	成田市田町299-2	288.5m²	0476-24-0787
八生分館	成田市松崎317	61.2m²	0476-27-1533
中郷分館	成田市赤荻1587-1	57.6m²	0476-22-4614
加良部分館	成田市加良部3-4-1	61.0m²	0476-28-7961
美郷台分館	成田市美郷台3-3-9	56.0m²	0476-24-4352
遠山分館	成田市大清水48-7	61.8m²	0476-35-0600
三里塚分館	成田市三里塚2	65.0m²	0476-40-4880
下総分館	成田市高岡1435	58.0m²	0476-96-0090
大栄分館	成田市松子393	112.0m²	0476-73-7071

(3) 移動図書館

移動図書館車仕様

▲ こばと号

車名	こばと号
車体名	三菱ローザ P－BE435Fカイ
製作会社	(株) 林田製作所
全長	6,950mm
車幅	1,990mm
車高	2,810mm
乗車定員	4名
排気量	3,560cc
積載図書冊数	3,000冊

移動図書館ステーション（平成19年4月現在）

北コース	西コース
① 長沼（長沼共同利用施設）	① 宗吾台（さぎ山第一街区公園）
② 長田（長田共同利用施設）	② 並木町一区（並木町公民館）
③ 赤荻（赤荻保育園）	③ 並木町（大久保台地区集会所）
④ 土屋（土屋公園）	④ 公津の杜（公津の杜公園）

※各ステーションともに2週間ごとに巡回。

6. コンピュータ・システム

当館は、1984（昭和59）年の開館時よりコンピュータ・システムを導入してきた。そして、インターネットの社会的な重要度の増し方に図書館が対応すべく、平成17年度内に「成田市立図書館システム更新計画」を作成した。その目標は、

1. リサーチ・レファレンス機能の充実
2. レファレンス・カウンターの専門化
3. 情報発信の強化
4. 地域の情報コミュニティーとしての図書館機能の強化
5. リクエストサービスの利便性の向上
6. インターネットサービスの向上
7. 業務の効率化

であった。

また、平成18年3月に発表された『これからの図書館像』の目標にも沿うべく検討を重ね、平成19年3月に「CALIS」から「ELCIELO」にシステムの変更を行った。

主な変更点は以下である。

・BDS（ブックディテクションシステム）を本館、成田分館に設置
・自動貸出機を3台本館に設置
・インターネット予約開始（平成19年4月）
・CTI（コンピューターによる自動音声電話）による連絡を開始
・全分館のオンライン化
・インターネットコーナーを倍増
・オンラインデータベース用端末、文書等作成用パソコンを情報活用コーナーに設置

資料に磁気テープを付与し、貸出手続きの有無を入口ゲートで確認できるようにすることで自動貸出機を運用し始めた。

平成13年8月よりインターネットOPACを公開していたが、平成19年3月からは在庫状況も分かるようにし、平成19年4月からは、インターネット上からの予約サービスも開始した。オンラインサービスの拡大に伴う業務の効率化のために、連絡処理をコンピュータでおこなうCTIを導入した。

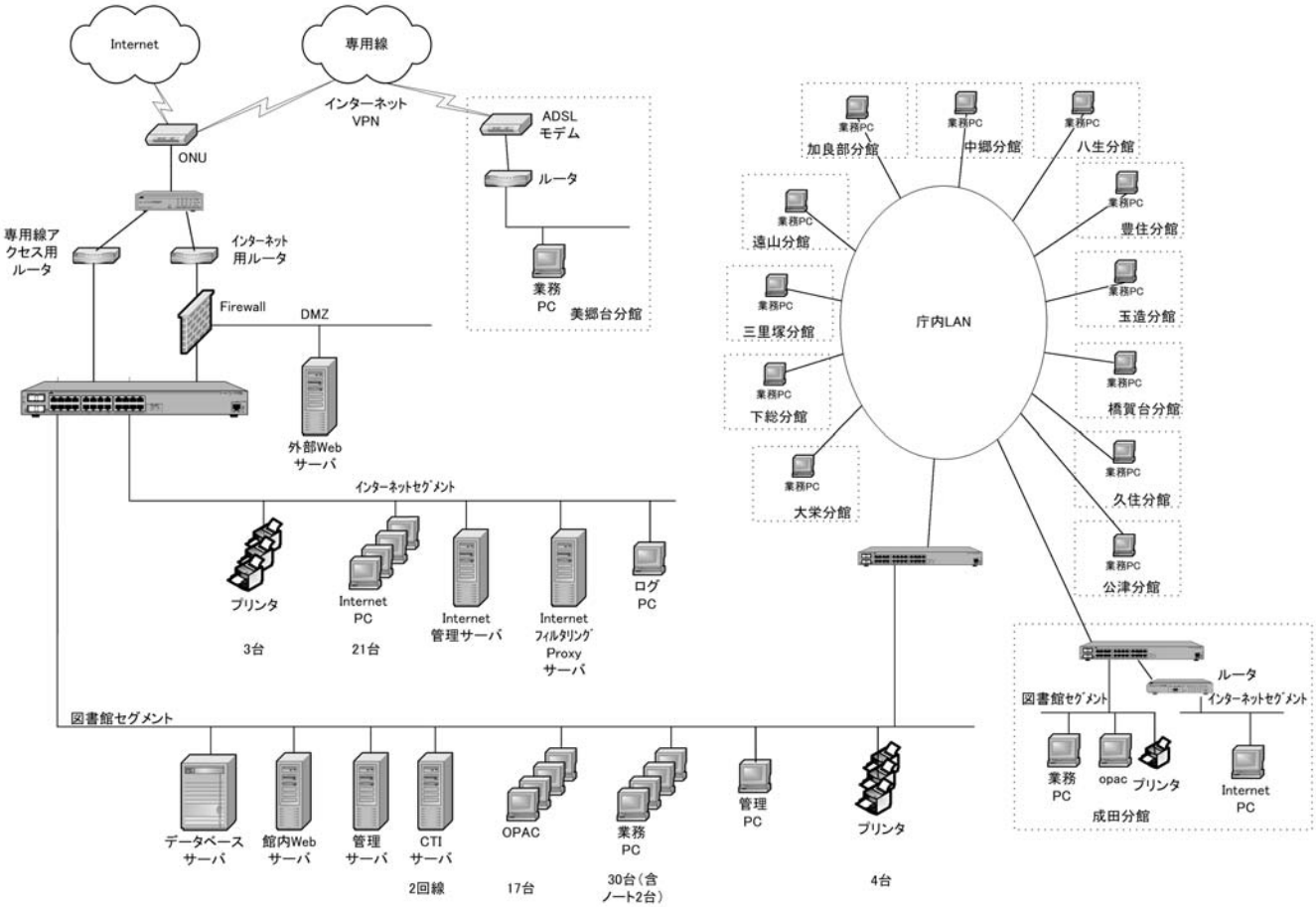
全分館のオンライン化を行い、資料の状況をシステム上ですぐに反映できるようにした。

資料の電子化に伴うサービス体制の充実を行った。

成田市立図書館電算システム更新履歴

更新年月日	ソフトウェア、ハードウェア
昭和59年10月	LICS 2 ver.1、ACOS410／20
昭和61年 4 月	ディスクの容量を2メガバイト増量（既設2メガバイト）
平成 2 年 6 月	LICS 2 ver.4.4、ACOS3300／6N
平成 7 年12月	LICSN、UP4800／670
平成13年 3 月	CALIS、AlphaServerDS20E
平成19年 3 月	ELCIELO、ProliantML570

成田市立図書館　ネットワーク概念図



磁気ディスク 367GB、CPU 66MHz 2個、LTO ULtrium 400G
その他　CDROMサーバー、CTIサーバー、公開用WEBサーバー、ファイアウォール設置

端末台数　2007年4月時点

主要なハード	本館	分館	全館
サーバー	10	0	10
業務端末	28	14	42
ノートパソコン	2	0	2
業務系インターネット端末	10	1	11
利用者インターネット端末	12	0	12
タッチOPAC	10	1	11
WEBOPAC	6	0	6
プリンタ	7	1	8
自動貸出機	3	0	3
ブックチェックユニット	9	1	10
CD用ブックチェックユニット	2	0	2
BDSゲート（2通路）	1	0	1
BDSゲート（1通路）	0	1	1
ポータブル	15	0	15

7. 図書館の組織

（平成19年４月１日現在）

（1）事業分掌

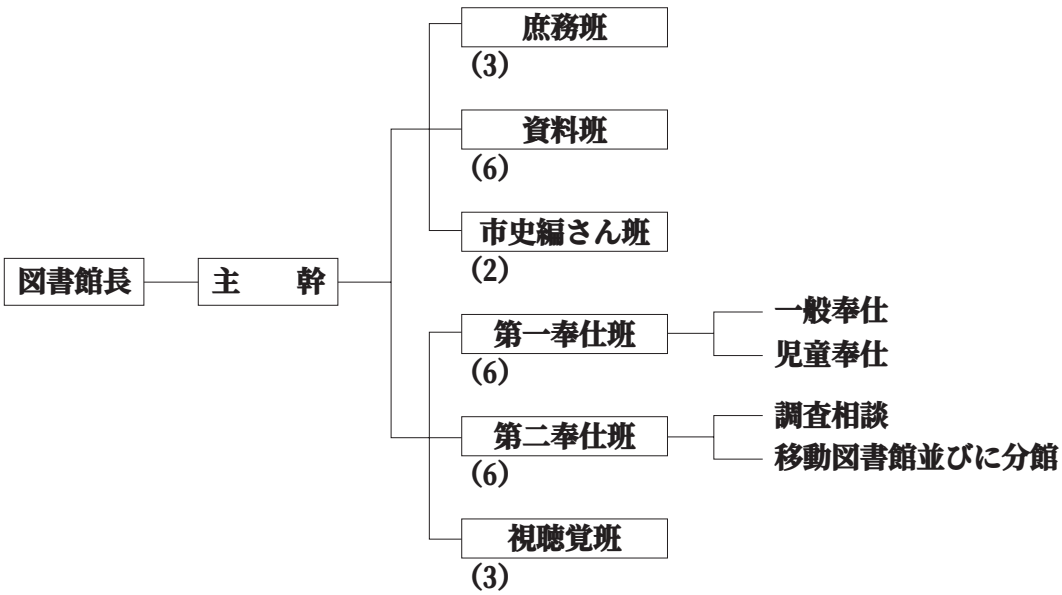
図　書　館

(1)　図書館の運営及び事業計画に関すること。
(2)　施設及び備品の維持管理に関すること。
(3)　広報及び統計に関すること。
(4)　図書館協議会に関すること。
(5)　蔵書構成並びに図書館資料の選択及び収集に関すること。
(6)　資料の整理及び保存、除籍に関すること。
(7)　資料の編さん、発行及び頒布に関すること。
(8)　図書館資料の利用及び貸出に関すること。
(9)　読書案内及び調査研究の相談業務に関すること。
(10) 児童奉仕に関すること。
(11) 資料の相互貸借に関すること。
(12) 文庫、読書会等の奨励及び配本に関すること。
(13) 障がい者サービスに関すること。
(14) リクエストサービスに関すること。
(15) 分館の業務に関すること。
(16) 移動図書館に関すること。
(17) 電算業務に関すること。
(18) 教育機関その他関係諸機関との協力及び連絡調整に関すること。
(19) その他図書館に関すること。

視聴覚サービスセンター

(1)　視聴覚ライブラリー運営委員会に関すること。
(2)　視聴覚教育の教材及び機材の活用並びに情報提供に関すること。
(3)　視聴覚教育の教材及び機材の整備並びに補修に関すること。
(4)　視聴覚教育の指導及び研修に関すること。
(5)　視聴覚教育の教材の制作に関すること。

（2）組織図



(3) 事務分掌

（平成19年4月1日現在）

係　名	職　名	司書資格	氏　　名	分　　掌
	館長		遠藤美代治	館長
	主幹		坂上　久雄	館長補佐、視聴覚全般、電算部会
庶務班	副主幹		鈴木千代子	庶務全般、会計、広報部会
	副主査		平山　勝幸	庶務、広報部会
	主任主事		椎名　俊亮	庶務、広報部会
市史編さん班	副主幹		大里　富枝	市史編さん、郷土資料、広報部会
	主査		海保　孝男	市史編さん、郷土資料、広報部会
資料班	主査	○	鏑木　正弘	資料全般、AV資料、電算部会
	主査		石橋利志子	資料管理、発注、受入、他言語資料、AV資料、広報部会
	主査	○	山下富美子	資料管理、発注、受入、督促、他言語資料、AV資料、広報部会
	主任司書	○	今泉　裕子	資料管理、発注、受入、相互協力、郷土資料、雑誌・新聞、電算部会
	主任主事		小澤　　剛	資料管理、受入
	主任司書	○	谷　　智治	資料管理、発注、受入、郷土資料、AV資料、障がい者サービス、電算部会
第一奉仕班	主査	○	田中　美季	一般・児童奉仕全般、リクエスト、学校協力、他言語資料、電算部会
	主査	○	小野　恵司	一般奉仕、督促、AV資料、広報部会
	主査		三須　幹世	一般奉仕
	副主査	○	伊藤　径子	一般奉仕、予約連絡、宅配便、新聞・雑誌、電算部会
	主任司書	○	米田　　渉	一般奉仕、新聞・雑誌、電算部会
	主任司書	○	久末みちえ	児童奉仕、相互協力、予約連絡、宅配便、学校協力、他言語資料、電算部会
第二奉仕班	主査	○	井上　郁子	参考・館外奉仕全般、リクエスト、督促、AV資料、広報部会
	主査	○	宍倉　和良	移動図書館・分館、リクエスト、学校協力、AV資料、広報部会
	主査	○	巻嶋　菊江	参考業務、郷土資料、新聞・雑誌、障がい者サービス、広報部会
	主査	○	林　　徳子	参考業務、郷土資料、相互協力、他言語資料、広報部会
	副主査	○	加野　雅子	移動図書館・分館、リクエスト、学校協力、新聞・雑誌、電算部会
	副主査	○	濵田　尚子	成田分館、督促、他言語資料、広報部会
視聴覚班	副主査		鈴木　祥子	視聴覚、広報部会
	副主査		中野　和夫	視聴覚
	主任主事		東　　新治	視聴覚

（司書資格者は資料部会に属する）

8. 予算・決算

(1) 平成18年度の予算・決算及び平成19年度当初予算

(単位：千円)

科目（節）		当初予算	補正及び流用額	予算現額	支出済額	内容説明	平成19年度当初予算額
1 報酬		155	0	155	108	図書館協議会委員報酬	155
2 給料		124,582	676	125,258	125,258	職員28名分(視聴覚センター3名分含む)	126,276
3 職員手当等		83,499	5,866	89,365	89,365		88,167
4 共済費		27,348	358	27,706	27,624	図書整理業務補助員労災保険料含む	28,454
7 賃金		33,280	0	33,280	32,866	図書整理業務補助員賃金等	34,761
8 報償費		1,094	0	1,094	934	講座講師謝礼及び録音図書作成謝礼等	1,349
9 旅費		200	0	200	121	一般旅費	200
11 需用費		56,180	▲1,124	55,056	54,297		55,208
細節	消耗品費	15,880	0	15,880	15,850	逐次刊行物及び維持管理等消耗品	16,334
細節	燃料費	391	10	401	401		514
細節	食料費	15	0	15	10	講師昼食代等	63
細節	印刷製本費	1,766	0	1,766	1,670	市史研究及び年報等各種印刷	2,020
細節	光熱水費	35,188	▲1,134	34,054	33,592		33,027
細節	修繕料	2,940	0	2,940	2,774	施設設備等修繕及び車検	3,250
12 役務費		4,834	▲10	4,824	3,848		5,648
細節	通信運搬費	4,094	▲10	4,084	3,218	電話料及び郵送料他	4,827
細節	手数料	324	0	324	323	市史研究資料調査	405
細節	筆耕翻訳料	416	0	416	307	市史研究原稿料	416
13 委託料		47,894	560	48,454	42,320	清掃等施設保守管理・図書データ入力等	98,817
14 使用料等		8,636	0	8,636	8,544	電算システム賃借料他	44,369
15 工事請負費		403	1,088	1,491	1,491	図書館施設整備工事	2,300
18 備品購入費		89,504	46	89,550	89,544		89,350
	図書購入費	88,941	0	88,941	88,935	図書・視聴覚資料	88,941
	その他	563	46	609	609		563
19 負担金補助及び交付金		180	0	180	179		177
27 公課費		22	0	22	22		98
合計		477,811	7,460	485,271	476,521		575,329

(2) 平成18年度及び平成19年度資料購入費の内訳

(単位：千円)

種別	決算額	内訳	平成19年度予算額
図書	86,922	48,158冊　一般書 36,918冊　児童書 9,698冊　参考資料 939冊　郷土資料 603冊	85,533
雑誌	8,055	511種	7,783
新聞	2,669	33紙	2,790
追録	975	6誌	850
資料代	0		300
視聴覚資料	1,095	343点（CD 321、カセット0、ビデオ22）	4,290
マイクロフィルム	918	92リール	918
合計	100,634		100,664

9. 業務概要

開館22年を迎えた平成18年度の年間貸出冊数は約135万冊であり、ほぼ前年度並みであった。ただ年度中の19年2月に電算システム更新・蔵書点検による約3週間の休館があり、開館日数が例年より少なかったので実質的には利用増となった。市民にとって図書館を日常的に利用することが、ますます定着してきていると言ってよい。

図書館の利用は貸出冊数でみると本館に集中して、全体の約9割強を占めており、14分館と移動図書館を合計しても1割に満たない。また徐々に減ってきているとはいえ市外在住者（通勤・通学者を含む）への貸出が全体の約4分の1になっている。これらの状態が長期間続いており、当館の構造的な課題になっている。18年3月末に旧下総・大栄両町と合併し、人口が約2万人、市域の面積が80平方キロ強増加した。図書館は以前にもまして広大な市域に住む市民に対し、きめ細かな図書館サービスを行うことが求められている。

蔵書は本館・分館・移動図書館の合計で約79万冊あり、うち約36万冊を開架して利用者が直接手に取って選べるようになっている。本館には大型の閉架書庫があり、40万冊が収められている。利用者と、その求めている資料を結ぶことが図書館の使命であるので、蔵書のバランスと鮮度の維持に努めて資料管理を行い、市民へのサービスを行っている。利用者からの資料相談に応えるため、本館に平成6年より貸出窓口とは別に資料相談窓口を設けた。ここには専門職員が常駐し資料相談に応じているが、10数年を経てこの窓口は日常的に大変良く利用されている。また、本館2階にはレファレンス図書類と地域資料を集めた参考資料室があり、窓口の専門職員が利用者からの調査・相談に対応している。

平成13年には図書館ホームページを開設し、利用者への情報提供を進めてきた。19年3月には6年ぶりとなる電算システム更新を行った。主なところは、本館と全分館とのオンラインの実施（従来は成田分館のみ）。本館1階公開図書室と成田分館にブックディテクション・システムを導入。本館には自動貸出機3台を設置した。本館公開図書室にインターネット・コーナー（8台）を新設。ホームページ上および館内OPAC上に資料の貸出・在庫情報の提供を開始し、館内OPACからの貸出資料の予約が可能になった。情報化社会に対応した図書館になるように、新年度に継続して電算システムの改善を進めている。さらに新たに3月からビデオ・テープの貸出（1点）と予約の受付（1点）を開始した。

（1）一般奉仕

一般奉仕担当は、主に本館中央カウンターでの窓口業務および一般書開架スペース（貸出中を含め約16万冊）の蔵書の維持管理である。資料相談の窓口である「本の相談コーナー」は、平日は司書1名（補助1名）、土曜日曜は司書2名が所蔵調査・リクエストの受付、書庫本の出納、クイック・レファレンスへの対応などを行っている。

年間のリクエスト処理件数は、ここ7～8年3万件前後で推移しており大きな変化はない。書庫本の出納冊数はこの数年大幅に増えており年間7万件を超えた。館内OPACで書庫本のレシートプリントが可能になったこと、およびインターネットの普及で書庫本を含めた蔵書の検索ができること等が、増加の要因と思われる。「本の相談」で対応できない調査相談事項は、参考資料室のレファレンス窓口に回すこともある。今後ますます両者の連携を密にする必要がある。79万冊を超える蔵書と利用者との橋渡し役として、資料相談の重要性が今以上に問われてくるのは間違いない。

19年3月の電算システム更新に併せて、中央カウンターの模様替えを行った。「本の相談コーナー」を従前の児童コーナー側から一般書の開架書架に近い反対側に移動した。利用者用の座席を設け、順番待ち用のボイスコールを設置し、また対応している職員が利用者を書架に案内できるよう、カウンターの中ほどに通路を開けた。また、1階公開図書室にインターネット・コーナーを設けたので、その受付を行うことになった。さらに、書庫本の受付を本の相談コーナーから切り離し、本の返却窓口で行うことにした。

19年3月からは公開図書室入口にブックディテクション・システムを設置したため、本の貸出、返却窓口では新たに本に装着した磁気テープの帯磁、消磁処理を行う業務が加わった。

同じく3月から、1人の利用者がリクエストできる資料の点数を図書・雑誌10点までとした（従前は制

限なし）。また、来館しなくても借りられるように一般利用者に対して、宅配便による資料の貸出（有料）を開始した。

図書館入口脇の特設展示コーナーでは2ヶ月ごとに蔵書の企画展示を行っており、18年度は以下のテーマで実施した。

～4月　温泉めぐり　／5～6月　木樹　／7～8月　格差社会　／9～10月　自然災害−大自然の脅威−　／11～2月　日本の世界遺産を知る　／3月～　いつか読みたい

（2）児童奉仕

「成田市子どもの読書活動推進計画」に基づき、子どもが読書に親しむきっかけとなるような様々な事業を行った。

特に力を入れたのが「学校訪問おはなし会」で、小学校を司書とボランティアで訪問し、授業時間におはなし会を行い、児童が読書や図書館に関心を持つよう働きかけた。市内の小学校30校中23校（下総、大栄地区は合併初年度のため1校ずつ）でのべ100回（158学級、3,782人）実施した。

また、図書館でのおはなし会も充実させた。毎週土曜日のおはなし会は、47回実施し、のべ443人の参加があった。「えほんとあそぼう−0.1歳のおはなし会−」（0～1歳児とその保護者対象）では、わらべうたや絵本の読み聞かせを行い、乳幼児期から親子で本に親しむきっかけとなるよう働きかけた。18年度は9回開催し、延べ225人が参加した。また、ボランティア「おはなしがらがらどん」との共催で『はるやすみおはなし会』、『おとなのためのおはなし会』、『なつやすみおはなし会』を行い、多数の参加があった。

ボランティアとの連携を強化し、18年度は「絵本とおはなし大好き講座」全11回（子どもゆめ基金助成事業、おはなしがらがらどん主催）の開催に協力し、ボランティアの養成を行った。

また、ブックリストを作成して様々なおすすめの本を紹介し、読者への導入を図った。4月には、新1年生向けのリストを小学校に配布し、7月には夏休みの読書案内として小学校1・2年生、3・4年生、5・6年生、及び中学生向けのリストを作成した。

学校図書館司書の業務を支援するため、図書館職員と合同で研修会を行った。

小学生の図書館見学は7校129名を受け入れた。

蔵書については積極的に買い換えと除籍を行い、特に読み継がれている基本的な資料や消耗の激しい本の入れ替えに努めた。

児童コーナーでは、テーマごとや季節に応じた資料の展示を積極的に行い、資料案内に努めている。展示コーナーにおけるテーマは以下のとおり。

4月　地球にやさしく　／5～6月　いろいろなしごと　／7～8月　ものがたりの中の戦争　／9～10月　ふしぎ！虫のせかい　／11～12月　おいしくたべて　げんきになろう　／1～2月　十二支（じゅうにし）　／3月　おばけ？妖怪 ふしぎなものたち

（3）調査・相談

2階参考資料室において、調査・相談に役立つ環境を整え、利用者からの問い合わせに対応している。地域に関する資料の収集と整理にも努めている。その一貫として、幅広い情報の提供を行うことを目指し、地域に関連のあるパンフレットやリーフレット、チラシなどの資料をファイル管理・入力した、地域ファイルコーナーを設け、閲覧に供している。また、国土地理院発行の地形図や県内の住宅地図、全国の電話帳、新聞の縮刷版・マイクロフィルム・航空写真などの資料も収集している。

平成13年3月に開設した利用者向け「インターネット・CD-ROMコーナー」は、利用の多様化、高度化する情報要求に応えるため、今年度新たに、新聞データベースにアクセス出来る機能を持たせた。また、文書等を作成するのに使用してもらえるよう、利用者用パソコンを1台新設するなど、「情報活用コーナー」として再整備を図った。

今後、利用者への適切な情報提供と、利用促進に努めていきたい。

(4) 移動図書館並びに分館

移動図書館と分館は、市内全域に図書館サービスが行き渡ることをめざしている。分館は14館を設置し、移動図書館は「こばと号」(3000冊積載)で巡回している。

移動図書館・分館は本館とともに一つの図書館システムとして運営され、本はどこでも借りられ、どこでも返せる方式をとっている。分館には定期的に巡回が回り、本の配送やリクエストへの対応を行っている。移動図書館は２つのコース、8カ所のステーションを2週間おきに巡回している。

平成19年3月のコンピュータシステム更新により、従来からの成田分館を含めた全14分館とのオンラインが実現した。ポータブルターミナルによるバッチ処理方式により行っていた、貸出・返却データのタイムラグは無くなった。ただし、17年度末に2町との合併により設置された下総、大栄両分館は旧蔵書が多く残っているため、18年度も旧貸出方式との併用となった。

移動図書館については18年度は大きな動きは無かった。

(5) 成田分館

成田分館は、唯一司書1名が常駐してサービスを提供している分館であり、所蔵冊数、貸出冊数ともに14分館の中で群を抜いている。タッチOPAC1台を設置し、利用者自身でも蔵書検索ができるようになっている。門前町周辺の住民と、近隣の学校に通学している子どもたちの利用が多く、蔵書構成、配架方式はこの利用者層を意識したものとなっている。平成19年3月に、BDSを設置した。

(6) 資料の収集・整理

魅力ある蔵書をめざし、資料の収集・整理・保存・除籍などの資料管理を行っている。職員で組織する資料部会の蔵書構成グループが、それぞれの分野を受け持ち、より適切な蔵書を作れるよう取り組んでいる。担当グループを中心に資料の選定を行い、多様化・高度化する利用者の要求に応えられるように努めている。平成18年度の全館の図書受入点数は、50,920点であった。(各種資料の受入状況は下記表のとおり)

また、資料の活性化と蔵書の更新を図るため除籍を行っている。除籍も各担当グループで作業しており、平成18年度の除籍点数は36,864点であった。除籍資料や図書館で受入しなかった寄贈図書を再活用するために、平成10年度から本館に、平成15年度から各分館にリサイクルコーナーを設け、利用者に提供している。

平成18年度資料受入状況

種別		購入	寄贈　その他	計
図書		49,806点	1,114点	50,920点
逐次刊行物	雑誌	511タイトル	34タイトル	545タイトル
	新聞	33タイトル	2タイトル	35タイトル
マイクロフィルム		92リール	―	92リール
視聴覚資料	CD	321点	―	321点
	カセットテープ	―	―	―
	ビデオテープ	22点	―	22点

(7) 障がい者サービス

身体上の理由で図書館の利用が困難な方々に対し、図書館資料の宅配や録音図書の貸出を行っている。

録音図書は、平成元年度以来、年間約20～30タイトルを製作している。図書の音訳は、図書館主催の「朗読奉仕者養成講座」を修了し、その後自主的な勉強会である「コスモスの会」(一・二期生)「やまびこの会」(三期生)「ひまわり」(四期生)に参加している方々に無償で製作していただいている。また、資料の点字装備は『なりた点字サークル友の会』の方に依頼している。製作した録音図書は、市内の視覚障がい者のみならず、要望に応じて全国の図書館にも貸出を行っている。

音訳技術の向上のため、講師に荒牧公子氏を迎え、「朗読奉仕者勉強会」を月2回開催し、現在は「ひまわり」の方が引き続き受講している。さらに18年度は、「NHK日本語センター」から講師を迎え、「聞きやすい朗読法」についての3グループ合同勉強会を開催した。

平成18年度録音図書作成リスト

NO	書　名	著者名	出版社	出版年	巻数
1	生協の白石さん	白石昌則／著	講談社	2005	3
2	風の盆幻想	内田康夫／著	幻冬舎	2005	7
3	犬のしっぽを撫でながら	小川洋子／著	集英社	2006	5
4	移り香の秘密	中津文彦／著	光文社	2006	6
5	ユダの季節	佐伯泰英／著	ベストセラーズ	2005	9
6	怨殺西穂高独標	梓林太郎／著	実業之日本社	2005	6
7	花はさくら木	辻原　登／著	朝日新聞社	2006	8
8	震度0	横山秀夫／著	朝日新聞社	2005	8
9	志塾のススメ	浅井　隆／他著	第二海援隊	2006	5
10	ビジョン	森村誠一／著	実業之日本社	2005	7
11	芥川龍之介　房総の足跡	市原善衛／著	文芸社	2006	3
12	女医の花道！続	おおたわ史絵／著	主婦の友社	2006	4
13	愛の流刑地　上	渡辺淳一／著	幻冬舎	2006	8
14	愛の流刑地　下	渡辺淳一／著	幻冬舎	2006	7
15	悪魔の種子	内田康夫／著	幻冬舎	2005	9
16	浮かれ黄蝶	平岩弓枝／著	文藝春秋	2006	6
17	沙高楼綺譚	浅田次郎／著	徳間書店	2002	6
18	草原からの使者	浅田次郎／著	徳間書店	2005	6
19	棄霊島　上	内田康夫／著	文藝春秋	2006	7
20	棄霊島　下	内田康夫／著	文藝春秋	2006	7
21	人間のけじめ	上坂冬子／著	海竜社	2006	3
22	獣の聖域	勝目　梓／著	双葉社	2006	5
23	晩年の美学を求めて	曽野綾子／著	朝日新聞社	2006	5
24	棟居刑事の絆の証明	森村誠一／著	双葉社	2005	5
25	本を旅する	出久根達郎／著	河出書房新社	2006	5
26	還らざる道	内田康夫／著	祥伝社	2006	7

総タイトル数　389タイトル

（8）市史編さんに関する業務

『成田市史研究31号』の発行（A5判・142ページ、発行部数800部）

主な内容と執筆者は、次のとおり

1. 発刊のことば	成田市長　小泉一成
2. 新聞に見る明治二十年代の成田（三）	神尾武則
3. 成田鉄道（初代）経営者と株主の系譜	白土貞夫
4. 能面作家 小倉宗衛氏に聞く	
5. 資料紹介「方言辞典」	小倉　博
6. 成田市関係新聞記事目録 2004（平成16年）	
7. 成田市史年表稿 2004（平成16年）	
8. 新規寄贈資料など紹介	

成田市史（下総町史・大栄町史）出版物案内

図説　成田の歴史 ……2,000円〒340

成田市史年表 ……5,000円〒340

《通史》

原始古代編 ……品切れ

中世・近世編 ……6,000円〒590

近現代編 ……6,000円〒590

民俗編 ……5,000円〒450

《近世編史料集》

1. 領主 ……3,200円〒450
2. 土地・貢租 ……3,900円〒450
3. 産業・文化 ……3,900円〒450
4. 上．村政Ⅰ ……品切れ
4. 下．村政Ⅱ ……2,500円〒450
5. 上．門前町Ⅰ ……2,500円〒450
5. 下．門前町Ⅱ ……2,500円〒340

《近代編史料集》

1. 旧町村誌 ……品切れ
2. 教育Ⅰ ……2,300円〒450
2. 教育Ⅱ ……2,000円〒450
3. 宗教・社会・文化 ……3,200円〒450
4. 政治 ……3,800円〒450
5. 産業・経済 ……3,800円〒450

《現代編史料集》

2. 総集編 ……4,800円〒450

《市史研究》

成田市史研究 1号、2号 ……品切れ

成田市史研究 3号 ……300円〒210

成田市史研究 4号 ……450円〒210

成田市史研究 5号 ……500円〒210

成田市史研究 6号 ……500円〒180

成田市史研究 7号 ……550円〒180

成田市史研究 8号 ……600円〒180

成田市史研究 9号 ……550円〒180

成田市史研究10号 ……450円〒180

成田市史研究11号 ……600円〒180

成田市史研究12号 ……600円〒180

成田市史研究13号 ……600円〒180

成田市史研究14号 ……600円〒210

成田市史研究15号 ……700円〒210

成田市史研究16号 ……700円〒210

成田市史研究17号 ……700円〒210

成田市史研究18号 ……750円〒210

成田市史研究19号 ……750円〒210

成田市史研究20号 ……750円〒210

成田市史研究21号 ……750円〒210

成田市史研究22号 ……600円〒210

成田市史研究23号 ……600円〒210

成田市史研究24号 ……450円〒210

成田市史研究25号 ……400円〒210

成田市史研究26号 ……500円〒210

成田市史研究27号 ……470円〒210

成田市史研究28号 ……450円〒210

成田市史研究29号 ……500円〒210

成田市史研究30号 ……450円〒210

成田市史研究31号 ……450円〒210

《市史叢書》
成田市史叢書第1集……1,300円〒340
成田市史叢書第2集……1,200円〒340
成田市史叢書第3集……1,000円〒340
新聞にみる成田の50年 ……2,000円〒290
成田市関係新聞記事目録 ……5,000円〒450

下総町史
《通史編》
原始・古代編 ……5,000円〒450
中世編 ……5,000円〒340
近世編 ……5,000円〒450
近現代編 ……5,000円〒450

《史料集》
原始古代・中世編……6,000円〒450
近世編Ⅰ ……品切れ
近世編Ⅱ ……5,000円〒450
近現代編 ……6,000円〒450
村絵図集成 ……5,000円〒450

頒布場所
成田市立図書館・成田市役所行政資料室

大栄町史
《通史編》
上巻 原始古代・中世……3,500円〒450
中巻 近世 ……3,500円〒450
下巻 近現代 ……3,500円〒450
中世補遺 ……2,000円〒340
民俗編 ……5,500円〒450
自然編 ……6,000円〒450

《史料編》
史料編Ⅰ 原始古代・中世……7,000円〒590
史料編Ⅱ 近世一 ……5,000円〒450
史料編Ⅲ 近世二 ……5,500円〒450
史料編Ⅳ 近世三 ……3,500円〒450
史料編Ⅴ 近現代一 ……5,500円〒450
史料編Ⅵ 近現代二 ……3,500円〒450
史料編Ⅶ 近現代三 ……5,000円〒450
史料編 別巻 木啄庵の俳諧 …3,000円〒450

(9) 主催事業

①図書館講座

月日	タイトル／講師	内容	参加人数
7/27	「高分子化合物ってなんだ?～ふくらむスライムとスーパーボールをつくろう～」 講師：坂口美佳子氏（科学読物研究会）	高分子化合物とは聞き慣れない言葉ですが、「スライムってなあに?」という先生の質問にはじまり、「紙オムツは、コップ何杯の水を吸うことができるか」という実験をしたり、スライムとスーパーボールを実際に作る体験をして、身近にある物から高分子化合物という物質の理解につなげていきました。	48名
10/21	「生き方雑記帖」 講師：山本一力氏（小説家）	江戸時代は、年長者が次代を担う若者に、生活の知恵や生き方、物の道理や技術などをきちんと伝えていた社会でした。社会そのものが大変成熟した社会だった。江戸時代の社会のように、大人が年長者から受け継いでいたことを子どもに伝えるという義務を果たしていけば日本はすばらしい社会になると山本氏は語られました。	151名
1/21	「水野葉舟を巡る人々」 講師：本多　浩氏 （徳島大学名誉教授 日本近代文学常務理事）	成田市ゆかりの文人水野葉舟は、明治末期から大正時代にかけては、今で言うベストセラー作家だった。妻が亡くなったショック等で思うように小説が書けなくなり、転機を求めて成田に来たのではないか。紀行文を書くために訪れた印旛沼、生涯の友となる高村光太郎との出会い。成田に来る以前の葉舟についてお話しをいただきました。	61名

②おはなし会

月日	事業名（タイトル）／講師	内容	参加人数
8/25	第3回なつやすみおはなし会 講師：おはなしがらがらどん	若がえりの水、三人の糸つむぎ女、ぼくのくれよん、北斗七星、ざしき童子のはなし	69名
12/8	第14回おとなのためのおはなし会 講師：おはなしがらがらどん・図書館職員	ながいよるのおつきさま、小さいお嬢様のバラ、地蔵浄土、はらぺこピエトリン、嫁の仕事、ラプンツェル	31名
3/29	第17回はるやすみおはなし会 講師：おはなしがらがらどん・図書館職員	なにをかこうかな、ぞうくんのさんぽ、だれがいちばんはやいかな、ハリーのセーター、こぶじいさま	60名
		ちからたろう、びんぼうこびと、ついでにペロリ、ぼくにげちゃうよ、マメ子と魔もの	34名

③展示コーナー

年月	タイトル／主催	内容
～5/31	おめでとう　うさこちゃん 50years with miffy Part2 主催：図書館	ディック・ブルーナの絵本『うさこちゃん』のシリーズが出版されて50年。世界中で愛され続けているうさこちゃんの、誕生から最新作までを所蔵の絵本で展示。
6/1 ～11/30	「こどものとも」 50年のあゆみ 主催：図書館	福音館書店発行の月刊絵本「こどものとも」が、今年で創刊50年を迎えた。600冊をこえる絵本が出版されたなか、特に人気のある作品を選んで展示。
12/1 ～18.2/28	水野葉舟資料展 ―押尾禎一氏寄贈資料から― 主催：図書館	水野葉舟は、関東大震災後に駒井野の開墾地に移り住み、この地で生涯を閉じた作家です。水野葉舟と親交のあった押尾孝氏のご子息、押尾禎一氏からご寄贈いただいた水野葉舟関係の資料を展示。
3/1～	伊能歌舞伎 主催：図書館	伊能歌舞伎は、古くから奉納芝居として、祭りの舞台で披露されてきました。大勢の人々が協力し、守り、受け継いでこられた伝統文化の一端を写真パネルを中心に紹介。

（10）学校訪問おはなし会

司書とボランティアが依頼のあった小学校を訪問し、ストーリー・テリング、絵本の読み聞かせ、本の紹介等を行った。

訪問日	学　校　名	学級数	児童数	訪問日	学　校　名	学級数	児童数
5／31	三里塚小学校	3	64	10／24	公津小学校	1	25
6／ 1	加良部小学校	4	121	10／24	成田小学校	2	69
6／ 2	中台小学校	2	5	10／25	成田小学校	3	103
6／13	新山小学校	4	116	10／27	向台小学校	4	98
6／14	久住第一小学校	2	33	10／31	新山小学校	4	103
6／16	加良部小学校	4	122	11／ 1	三里塚小学校	2	65
6／20	本城小学校	4	97	11／ 8	向台小学校	4	90
6／21	橋賀台小学校	3	95	11／10	橋賀台小学校	4	89
6／23	久住第一小学校	4	70	11／14	吾妻小学校	3	75
6／28	東小学校	4	25	11／15	神宮寺小学校	4	120
6／29	平成小学校	2	67	11／17	三里塚小学校	2	67
7／ 7	東小学校	2	12	11／22	平成小学校	2	73
7／11	八生小学校	4	70	11／29	公津の杜小学校	3	95
7／12	中台小学校	3	74	12／ 1	公津の杜小学校	3	67
7／14	三里塚小学校	2	64	12／ 6	遠山小学校	6	68
9／ 4	加良部小学校	3	86	12／20	平成小学校	1	32
9／ 8	加良部小学校	3	109	12／21	平成小学校	2	65
9／13	加良部小学校	4	133	1／17	平成小学校	2	68
9／22	久住第二小学校	4	32	1／18	中郷小学校	3	31
9／27	中台小学校	2	54	1／19	橋賀台小学校	4	113
9／29	本城小学校	4	72	1／24	八生小学校	2	26
10／ 3	公津の杜小学校	2	72	1／25	豊住小学校	4	59
10／ 6	玉造小学校	2	62	1／26	豊住小学校	2	31
10／11	公津の杜小学校	2	72	2／ 1	大須賀小学校	4	71
10／16	加良部小学校	3	92	2／ 2	滑河小学校	4	60
10／17	玉造小学校	2	63	2／ 9	平成小学校	2	72
10／18	中台小学校	2	61				
10／20	平成小学校	1	4	合計	23校	158学級	3,782名

（11）職場体験学習

中学生・高校生が授業の一環として、図書館で実際に業務を体験した。今年度の受け入れは次のとおりである。

受入日	学校名	人数
H18. 10／11～13	遠山中学校	2
10／17～18	中台中学校	4
11／ 7～ 9	玉造中学校	3
11／21～22	吾妻中学校	3
12／13～14	成田国際高等学校	1
合　計	5校	13名

10. 蔵書

（1）分類別蔵書冊数統計表

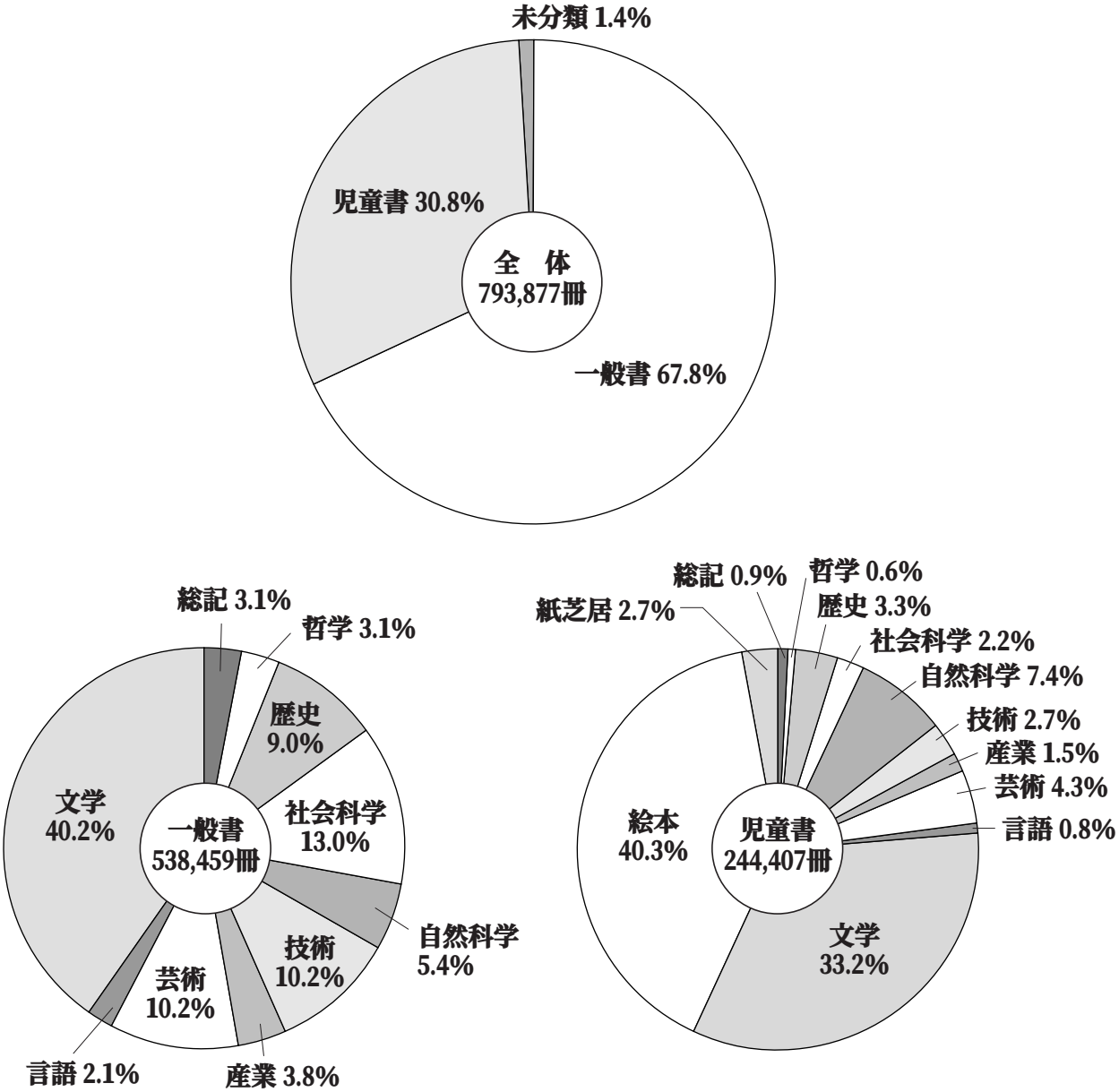
（平成19年3月31日現在）

（単位：冊）

種別＼館		本館	移動	公津	久住	橋賀台	玉造	豊住	成田	加良部	中郷	遠山	八生	美郷台	三里塚	下総	大栄	合計
一般書	総記	15,529	193	14	21	31	15	19	391	23	8	27	15	23	70	46	20	16,445
	哲学	15,389	40	36	29	38	48	17	461	67	17	55	70	51	74	2	31	16,425
	歴史	44,112	256	202	121	178	249	109	1,657	148	111	142	212	166	346	135	109	48,253
	社会科学	67,238	389	68	37	114	135	42	1,193	105	62	118	139	127	260	38	103	70,168
	自然科学	26,254	348	93	85	99	145	53	1,086	118	92	100	256	142	263	60	124	29,318
	技術	42,976	812	721	368	720	808	349	2,626	906	558	776	486	983	1,057	142	432	54,720
	産業	18,059	216	148	72	141	194	83	764	186	83	159	158	169	188	21	82	20,723
	芸術	49,369	679	194	116	137	194	147	2,857	220	151	210	227	126	298	25	77	55,027
	言語	10,363	47	18	8	37	17	14	401	29	17	25	39	23	64	31	29	11,162
	文学	174,947	1,597	1,432	1,243	1,995	2,018	858	19,211	2,123	1,628	2,343	2,248	1,432	2,361	295	487	216,218
	小計	464,236	4,577	2,926	2,100	3,490	3,823	1,691	30,647	3,925	2,727	3,955	3,850	3,242	4,981	795	1,494	538,459
児童書	総記	1,665	176	32	3	28	7	7	123	13	14	3	6	8	4	0	1	2,090
	哲学	956	248	26	13	30	25	11	115	31	19	9	4	12	19	1	1	1,520
	歴史	5,095	1,236	143	22	152	101	49	691	81	138	98	45	112	128	8	19	8,118
	社会科学	3,273	1,217	51	20	81	58	20	346	49	55	54	25	53	44	6	11	5,363
	自然科学	10,789	3,382	403	137	382	307	185	983	218	435	192	191	230	254	31	56	18,175
	技術	3,596	1,181	174	49	145	174	70	402	139	168	124	71	135	123	10	23	6,584
	産業	2,106	710	76	19	52	66	21	234	71	59	60	23	80	54	5	7	3,643
	芸術	5,850	2,024	263	80	146	252	102	854	152	219	199	97	184	146	14	26	10,608
	言語	1,239	400	39	15	41	27	20	136	16	41	31	20	23	25	1	3	2,077
	文学	50,091	11,483	1,299	823	1,210	1,451	1,123	4,988	1,232	2,251	1,374	1,144	1,093	1,304	59	117	81,042
	絵本	74,030	6,046	1,246	1,118	1,365	1,956	1,350	2,133	1,796	1,485	1,580	1,201	1,388	1,558	103	143	98,498
	紙芝居	3,579	362	178	167	277	251	173	429	181	212	267	261	231	121	0	0	6,689
	小計	162,269	28,465	3,930	2,466	3,909	4,675	3,131	11,434	3,979	5,096	3,991	3,088	3,549	3,780	238	407	244,407
未分類		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,683	8,328	11,011
合計		626,505	33,042	6,856	4,566	7,399	8,498	4,822	42,081	7,904	7,823	7,946	6,938	6,791	8,761	3,716	10,229	793,877

※下総分館・大栄分館の蔵書中未分類については、旧2町から引き継がれた蔵書であり、分類していない。

（2）分類別蔵書構成比



（3）視聴覚資料

種　　別	数　量
カセットテープ （語学カセット含む）	1,266
CD（語学CD含む）	8,943
VHS	1,202
合　　計	11,411

（4）その他

（ア）参　考　資　料	29,446冊
（イ）郷　土　資　料	20,796冊
（ウ）洋　　書	8,160冊
（エ）大　活　字　本	1,444冊
（オ）地　　形　　図	2,818枚
（カ）マイクロフィルム	3,787リール
（キ）雑　　誌	50,390冊

（ア）～（エ）は表（1）に再計

11. 雑誌・新聞

（1）雑誌

（平成18年4月1日から平成19年3月31日までに収集したものを誌名（週刊・月刊・別冊等の表示のあるものは、本題の名称）の五十音順に配列した。）

No.	誌名	No.	誌名	No.	誌名
1	I／O	41	NEC技報（寄贈）	81	月刊空手道
2	愛犬の友	42	エネルギー	82	環境と公害
3	AERA	43	エネルギーレビュー（寄贈）	83	韓国語ジャーナル
4	アクアライフ	44	AB・ROAD	84	官報
5	アクセス	45	FFIジャーナル（寄贈）	85	機械と工具
6	アサヒカメラ	46	ELLE	86	企業情報（寄贈）
7	アジア経済	47	ELLE DECO	87	企業診断
8	月刊アスキー	48	園芸ガイド	88	気象庁月報（CD-ROM版）
9	明日の友	49	演劇界	89	Guitar magazine
10	新しい住まいの設計	50	おおきなポケット	90	キネマ旬報
11	別冊新しい住まいの設計	51	大相撲	91	Keyboard magazine
12	アニファ	52	おしゃれ工房	92	CAPA
13	Animage	53	OCEAN LIFE	93	Cabiネット（寄贈）
14	AFF（寄贈）	54	おそい･はやい･ひくい･たかい	94	Can Cam
15	アルク地球人ムック	55	男の隠れ家	95	CUTiE
16	あるじゃん	56	オートメカニック	96	季刊教育法
17	ALBATROSS・VIEW	57	オートバイ	97	きょうの健康
18	an・an	58	OHM（オーム）	98	きょうの料理
19	季刊iichiko（寄贈）	59	オール投資	99	キルトジャパン
20	いきいき	60	オール讀物	100	季刊銀花
21	一枚の繪	61	オレンジページ	101	月刊金融ジャーナル
22	田舎暮らしの本	62	音楽の友	102	クオリティマネジメント
23	ENGLISH JOURNAL	63	改革者	103	ku:nel
24	Weekly ぴあ	64	会社四季報	104	月刊クーヨン
25	with	65	科学	105	暮しと健康
26	Web creators	66	化学	106	暮しの手帖
27	季刊うかたま	67	かがくのとも	107	CLASSY
28	潮	68	岳人	108	Grazia
29	美しいキモノ	69	CAR GRAPHIC	109	月刊ぐるっと千葉
30	美しい部屋	70	舵（KAZI）	110	CREA
31	海と島の旅	71	学校図書館	111	クロワッサン
32	運輸と経済	72	活字倶楽部	112	軍事研究
33	AIR STAGE	73	CUT	113	軍縮問題資料
34	月刊AIRLINE	74	家庭画報	114	群像
35	AIR WORLD	75	家庭画報特選きものサロン	115	ケイコとマナブ
36	栄養と料理	76	カヌーライフ	116	経済産業統計
37	エキスパートナース	77	カフェ＆レストラン	117	経済セミナー
38	エコノミスト	78	月刊株価便覧	118	警察公論
39	SFマガジン	79	月刊歌謡曲	119	芸術新潮
40	ESSE	80	からだの科学	120	螢雪時代

No.	誌　　名	No.	誌　　名	No.	誌　　名
121	毛糸だま	165	財界	209	週刊文春
122	Gainer	166	CYCLE SPORTS	210	週刊ベースボール
123	月刊言語	167	財政金融統計月報	211	週刊ポスト
124	現代	168	ZAITEN	212	住宅建築
125	現代詩手帖	169	雑貨カタログ	213	住宅特集
126	現代農業	170	週刊サッカーマガジン	214	出版月報
127	現代のエスプリ	171	茶道雑誌	215	出版ニュース
128	現代の図書館	172	THE 21	216	柔道
129	建築知識	173	SURFIN'LIFE	217	自由民主
130	月刊剣道日本	174	サライ	218	月刊住民と自治
131	航空技術	175	サンデー毎日	219	JUNON
132	航空情報	176	3分クッキング	220	主婦の友
133	航空ファン	177	散歩の達人	221	趣味の園芸
134	考古学ジャーナル	178	3・4・5歳児の保育	222	趣味の山野草
135	広告批評	179	JR時刻表	223	ジュリスト
136	厚生の指標	180	JJ（ジェイジェイ）	224	別冊ジュリスト
137	厚生労働（寄贈）	181	JTB時刻表	225	狩猟界
138	公募ガイド	182	Jレスキュー	226	将棋世界
139	国際金融	183	月刊自家用車	227	商業界
140	国土交通	184	鳴（寄贈）	228	旬刊商事法務
141	国文学解釈と鑑賞	185	四季の味	229	小説現代
142	国民生活	186	CQ ham radio	230	小説新潮
143	こころの科学	187	軸（寄贈）	231	小説推理
144	子どもと科学読みもの	188	思想	232	小説すばる
145	COTTON TIME	189	月刊自治研	233	小説宝石
146	子どもと教育	190	自治実務セミナー	234	乗馬ライフ
147	こどもとしょかん	191	自治フォーラム	235	(季刊)情報公開・個人情報保護(寄贈)
148	子どもと読書	192	視聴覚教育	236	月刊消費者
149	子どもと昔話	193	CDジャーナルplusDVD	237	食彩浪漫
150	子供の科学	194	児童心理	238	食生活
151	子どものしあわせ	195	シナリオ	239	月刊食堂
152	こどもの図書館	196	社会教育	240	食の科学
153	こどものとも	197	月刊社会民主	241	諸君！
154	こどものとも 年少版	198	じゃらん	242	月刊女性情報
155	こどものとも 0．1．2．	199	週刊朝日	243	女性セブン
156	こどものとも 年中向き	200	週刊金曜日	244	月刊ショパン
157	子どもの本棚	201	週刊現代	245	新建築
158	こどもブティック	202	週刊女性	246	人事院月報
159	コピライト（寄贈）	203	週刊新刊全点案内	247	新潮
160	COMO	204	週刊新潮	248	新潮45
161	古文書研究	205	週刊ダイヤモンド	249	新電気
162	週刊ゴルフダイジェスト	206	週刊東洋経済	250	スイミングマガジン
163	月刊碁ワールド	207	週刊ファミ通	251	Swing Journal
164	コンフォルト	208	週刊プロレス	252	数学セミナー

No.	誌　　名	No.	誌　　名	No.	誌　　名
253	数理科学	297	たまひよ　こっこクラブ	341	東京ウォーカー
254	skyward（寄贈）	298	短歌	342	Tokyo Journal
255	月刊SKI JOURNAL	299	淡交	343	統計情報（寄贈）
256	すくすく子育て	300	ダンスファン	344	統計ちば
257	SCREEN	301	dancyu	345	東芝レビュー（寄贈）
258	すてきな奥さん	302	ちいさい･おおきい･よわい･つよい	346	時の動き（寄贈）
259	STEREO	303	ちいさなかがくのとも	347	特選街
260	週刊SPA！	304	小さな蕾	348	都市問題
261	すばる	305	月刊地球環境	349	図書館界
262	Sports Graphic Number	306	智光（寄贈）	350	図書館雑誌（寄贈）
263	smart	307	千葉ウォーカー	351	図書館の学校（寄贈）
264	墨	308	千葉教育	352	ﾄｰﾏｽｸｯｸ･ﾖｰﾛｯﾊﾟ鉄道時刻表 日本語解説版
265	住む	309	ちば－教育と文化	353	トライアスロン　JAPAN
266	SAY	310	ちば経済季報（寄贈）	354	ドラマ
267	生活と福祉	311	千葉県議会時報（寄贈）	355	トランジスタ技術
268	正論	312	千葉県報（寄贈）	356	なごみ
269	世界	313	地方財政	357	ﾅｼｮﾅﾙ ｼﾞｵｸﾞﾗﾌｨｯｸ日本版
270	世界の傑作機	314	地方史研究	358	日経WOMAN
271	SECURITARIAN（寄贈）	315	地方自治情報（寄贈）	359	日経エレクトロニクス
272	sesame	316	地方自治職員研修	360	季刊日経会社情報
273	前衛	317	中国語ジャーナル	361	日経コンピュータ
274	全国版宿泊表	318	中央公論	362	日経サイエンス
275	月刊専門料理	319	地理	363	日経TRENDY
276	装苑	320	チルチンびと	364	日経パソコン
277	壮快	321	創	365	日経ビジネス
278	総合教育技術	322	つくる陶磁郎	366	日経PC21
279	月刊総務	323	翼の王国（寄贈）	367	日経ヘルス
280	ソフトテニス	324	つり人	368	日経マネー
281	SALT & STREAM	325	つりマガジン	369	日経ものづくり
282	DIME	326	テアトロ	370	日本古書通信
283	Diamond Visionary	327	ていくおふ（寄贈）	371	日本児童文学
284	ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ･ﾊｰﾊﾞｰﾄﾞ･ﾋﾞｼﾞﾈｽ･ﾚﾋﾞｭｰ	328	ディズニーファン	372	日本の美術
285	ダ・ヴィンチ	329	ディテール	373	日本民俗学
286	ダカーポ	330	鉄道ジャーナル	374	日本歴史
287	たくさんのふしぎ	331	鉄道ピクトリアル	375	Newsweek日本版
288	Tarzan	332	鉄道ファン	376	Newsがわかる
289	たしかな目	333	鉄道模型趣味	377	Newton
290	卓球レポート	334	テニスマガジン	378	ニューハウス
291	TOUCHDOWN	335	電気計算	379	庭
292	たのしい授業	336	電気と工事	380	猫の手帖
293	旅	337	点字厚生（寄贈）	381	年金時代
294	旅の手帖	338	天然生活	382	農耕と園芸
295	食べもの文化	339	電波受験界	383	農林統計調査
296	たまごクラブ	340	月刊天文ガイド	384	ノーマライゼーション

No.	誌　　名	No.	誌　　名	No.	誌　　名
385	non・no	429	FRIDAY	473	ミステリマガジン
386	HI−WIND	430	プラス1リビング	474	ミセス
387	俳句	431	BRIO	475	ミセスのスタイルブック
388	俳句研究	432	BRUTUS	476	みんなのうた
389	HIVI	433	Player	477	みんなの図書館
390	月刊バスケットボール	434	PRESIDENT	478	月刊むし
391	BIRDER	435	Pre−mo	479	MAJOR LEAGUE
392	発達	436	フローリスト	480	MEN'S CLUB
393	パッチワーク通信	437	BOON	481	MEN'S NON−NO
394	発明	438	文学	482	MORE
395	バドミントンマガジン	439	文學界	483	月刊MOE
396	花時間	440	月刊文化財	484	モダンリビング
397	母の友	441	文藝	485	モデルアート
398	ぱふ	442	文藝春秋	486	mono
399	VOLLEYBALL	443	ヘアモード	487	文部科学時報
400	版画芸術	444	HAIRMODE URESTA	488	やさい畑
401	25ANS	445	Best Gear	489	ヤマケイJOY
402	バンドジャーナル	446	ベースボールマガジン	490	山と渓谷
403	判例時報	447	Baby−mo	491	別冊山と渓谷
404	PHP	448	へら鮒	492	郵趣
405	PHPスペシャル	449	VERY	493	優駿
406	別冊PHP	450	Pen（ペン）	494	UA LEADER'S REVIEW（寄贈）
407	悲劇喜劇	451	法学教室	495	ゆほびか
408	PC Japan	452	法学セミナー	496	夢の丸太小屋に暮らす
409	BISES	453	邦楽の友	497	ユリイカ
410	日立評論（寄贈）	454	法律時報	498	予防時報（寄贈）
411	BT／美術手帖	455	ボクシングマガジン	499	Yomiuri Weekly
412	BIG tomorrow	456	ホースメイト（寄贈）	500	YOMIURI PC
413	BE−PAL	457	VOCE	501	月刊世論調査
414	ViVi	458	ボディーボーディングフリッパー	502	ラグビーマガジン
415	ひまわり倶楽部（寄贈）	459	月刊ホテル旅館	503	ラジコン技術
416	ひよこクラブ	460	POPEYE	504	ラジコンマガジン
417	ひらがなタイムズ	461	HOBBY JAPAN	505	ランナーズ
418	FIGARO japon	462	盆栽世界	506	LEE
419	月刊フィットネスジャーナル	463	本の雑誌	507	THE LEGAL COMM
420	FEMALE	464	毎日らいふ	508	陸上競技マガジン
421	4×4MAGAZINE	465	MYLINE 東京時刻表	509	旅行人
422	Forbes（日本版）	466	Mac Fan	510	旅行読売
423	月刊福祉	467	MONEY JAPAN	511	LE VOLANT
424	婦人画報	468	マネープラス	512	LEON
425	婦人公論	469	marie claire Japon	513	歴史読本
426	婦人之友	470	Marin Diving	514	歴博（寄贈）
427	プチナース	471	manthly JICA（寄贈）	515	レコード芸術
428	月刊武道（寄贈）	472	丸	516	レタスクラブ

No.	誌　　名	No.	誌　名（海外）	No.	誌　名（海外）
517	レディブティック	1	AVIATION WEEK & SPACE TECHNOLOGY	14	Thomas Cook OVERSEAS TIMETABLE
518	ROADSHOW	2	Billboard	15	VOGUE
519	ROCKIN’ ON	3	Cambio 16	16	skyward（寄贈）
520	論座	4	DER SPIEGEL	17	週刊韓国
521	ワールドサッカーマガジン	5	ELLE	18	新東亜
522	わかさ	6	marie claire maison	19	爭鳴
523	私のカントリー	7	NATIONAL GEOGRAPHIC	20	明報周刊
524	WHAT’S IN	8	News week		
525	和楽	9	OAG Flight Guide		
		10	PARIS MATCH		
		11	Sports Illustrated		
		12	TIME		
		13	The Economist		

（2）新聞

（平成18年４月１日から平成19年３月31日までに収集したものを紙名の五十音順に配列した。）

No.	紙　　名	No.	紙　　名	No.	紙　　名
1	赤旗（寄贈）	14	東京新聞		〈海外〉
2	Herald Asahi	15	図書新聞	1	LE MONDE
3	朝日小学生新聞	16	日刊工業新聞	2	GUARDIAN WEEKLY
4	朝日中学生新聞	17	日刊スポーツ	3	人民日報
5	朝日新聞	18	日経産業新聞	4	USA TODAY
6	株式新聞	19	日経流通新聞	5	東亜日報
7	公明新聞（寄贈）	20	日本経済新聞	6	International Press（ポルトガル語）
8	THE JAPAN TIMES	21	日本証券新聞	7	International Press（スペイン語）
9	産経新聞	22	日本農業新聞	8	大公報
10	サンケイスポーツ	23	報知新聞		
11	新文化	24	毎日小学生新聞		
12	スポーツニッポン	25	毎日新聞		
13	千葉日報	26	読売新聞		

12. 登録状況

(1) 地区別利用登録者数

(平成19年3月31日現在)

地区	18年度登録者数(人)	延登録者数(人)	人口(人)	登録率(%)
成田	565	4,956	18,006	28
ニュータウン	1,490	15,860	33,588	47
公津	637	5,824	23,440	25
八生	49	670	3,665	18
中郷	18	269	1,459	18
久住	42	521	3,415	15
豊住	32	353	2,285	15
遠山	373	3,631	16,273	22
下総	271	651	7,773	8
大栄	334	701	12,327	6
団体	14	58	—	—
小計	3,825	33,494	122,231	27
富里市	182	2,152	—	—
栄町	139	1,061	—	—
酒々井町	79	2,012	—	—
その他市外	404	2,832	—	—
小計	804	8,057	—	—
合計	4,629	41,551	—	—

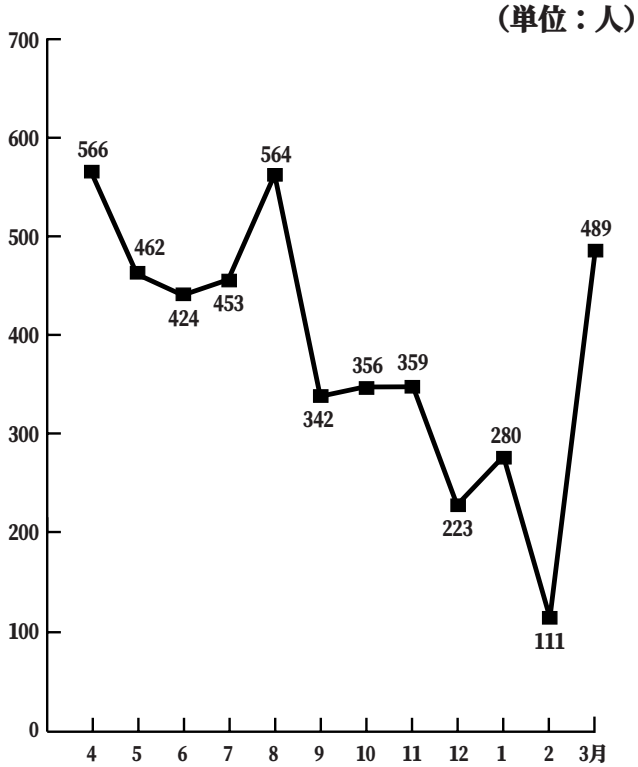
(2) 年齢別利用登録者数

(単位：人)

年齢	登録者数
0～6	289
7～12	3,174
13～15	1,912
16～18	1,851
19～29	9,257
30～39	8,462
40～49	5,739
50～59	6,199
60～	4,532
計	41,415
その他団体等	136
合計	41,551

(3) 月別新規利用登録者数

(単位：人)



※2月8日から2月28日は、コンピュータシステム更新及び蔵書点検のため休館しました。

13. 利用状況

(1) 館別利用者数・貸出冊数

種別 / 館別		開館日数	利用者数(人)				貸出冊数(冊・点)				
			一般	児童	合計	一日平均	一般書	児童書	AV	合計	一日平均
本館		267	218,537	15,546	234,083	877	978,634	214,855	49,196	1,242,685	4,654
移動図書館		41	423	56	479	12	2,043	2,353	0	4,396	107
分館	公津	265	768	77	845	3	2,163	1,585	0	3,748	14
	久住	265	169	29	198	1	533	217	0	750	3
	橋賀台	265	421	60	481	2	999	1,007	0	2,006	8
	玉造	265	1,274	68	1,342	5	4,483	1,197	0	5,680	21
	豊住	265	123	18	141	1	244	422	0	666	3
	成田	265	7,741	6,520	14,261	54	41,688	10,648	0	52,336	197
	加良部	265	443	8	451	2	1,018	372	0	1,390	5
	中郷	265	139	38	177	1	339	217	0	556	2
	遠山	265	1,007	108	1,115	4	3,069	1,716	0	4,785	18
	八生	265	183	16	199	1	630	187	0	817	3
	美郷台	263	2,144	606	2,750	10	4,658	6,068	0	10,726	41
	三里塚	265	4,178	901	5,079	19	12,309	7,097	0	19,406	73
	下総	265	524	62	586	2	1,081	424	0	1,505	6
	大栄	265	1,958	340	2,298	9	2,925	2,225	0	5,150	19
合計			240,032	24,453	264,485		1,056,816	250,590	49,196	1,356,602	

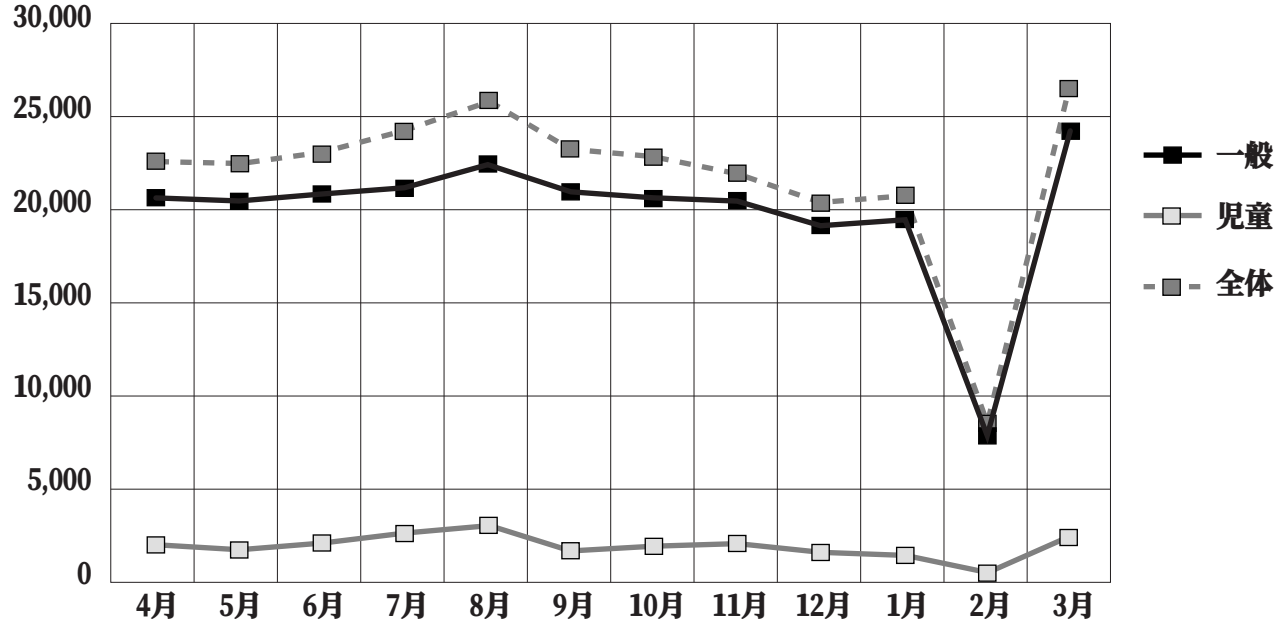
(2) 本の相談コーナー利用状況

(件)

月	一般書					児童書					月計
	所蔵調査	相談	書庫本	利用案内	その他	所蔵調査	相談	書庫本	利用案内	その他	
4月	2,499	92	5,183	36	86	129	21	853	9	15	2,887
5月	2,060	97	4,914	40	118	156	16	878	7	12	2,507
6月	2,553	130	5,291	79	110	170	38	1,122	23	22	3,126
7月	2,213	115	5,704	44	67	188	39	1,157	13	29	2,710
8月	2,074	82	6,317	54	96	271	34	1,495	23	24	2,663
9月	2,081	88	5,227	42	94	93	16	874	7	13	2,434
10月	2,184	63	5,089	32	60	97	1	962	5	4	2,447
11月	1,940	45	5,195	35	24	97	7	943	16	15	2,179
12月	1,719	43	5,194	13	31	109	13	943	1	2	1,931
1月	1,841	52	5,589	17	25	108	17	954	7	6	2,074
2月	596	23	2,361	9	6	30	2	451	0	0	666
3月	1,949	192	4,086	60	46	172	2	629	13	8	2,460
合計	23,709	1,022	60,150	461	763	1,620	206	11,261	124	150	28,084

(3) 月別利用者数

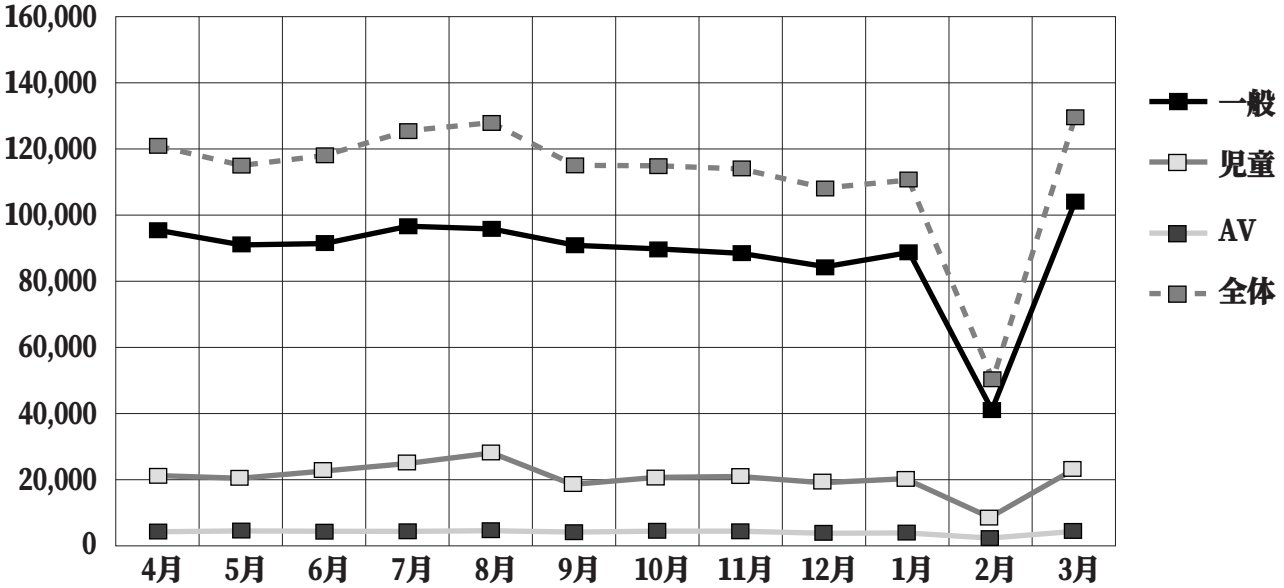
（人）



月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
一般	20,715	20,492	21,661	21,732	22,838	21,131	20,799	20,605	18,868	19,383	7,662	24,146
児童	2,034	1,957	2,196	2,618	3,171	1,957	2,020	2,110	1,783	1,656	531	2,420
全体	22,749	22,449	23,857	24,350	26,009	23,088	22,819	22,715	20,651	21,039	8,193	26,566

(4) 月別貸出冊数

（冊・点）



月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
一般	95,322	90,955	91,204	95,848	95,512	91,508	89,665	88,749	84,476	89,246	40,533	103,798
児童	21,024	20,436	22,755	25,202	28,456	19,378	20,856	21,064	19,573	20,649	8,292	22,905
AV	4,598	4,495	4,596	4,433	4,487	4,282	4,318	4,343	3,847	3,953	1,560	4,284
全体	120,944	115,886	118,555	125,483	128,455	115,168	114,839	114,156	107,896	113,848	50,385	130,987

(5) 分類別貸出冊数

館別	分類別	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業
本館	一般書	14,831	33,629	75,169	76,881	40,062	130,013	36,085
	児童書	912	1,664	4,809	1,724	8,727	3,173	1,192
	計	15,743	35,293	79,978	78,605	48,789	133,186	37,277
移動	一般書	10	46	87	61	135	404	67
	児童書	3	4	8	12	68	46	15
	計	13	50	95	73	203	450	82
公津	一般書	8	17	116	67	87	372	82
	児童書	6	16	16	11	57	19	17
	計	14	33	132	78	144	391	99
久住	一般書	5	14	35	2	7	48	4
	児童書	2	2	1	1	6	2	2
	計	7	16	36	3	13	50	6
橋賀台	一般書	22	25	121	25	34	221	36
	児童書	3	11	16	4	51	16	3
	計	25	36	137	29	85	237	39
玉造	一般書	27	136	219	407	164	588	131
	児童書	1	7	13	9	55	26	18
	計	28	143	232	416	219	614	149
豊住	一般書	3	18	15	13	19	32	3
	児童書	0	3	3	1	28	9	3
	計	3	21	18	14	47	41	6
成田	一般書	383	652	2,645	1,182	1,289	3,779	947
	児童書	20	239	367	90	421	185	79
	計	403	891	3,012	1,272	1,710	3,964	1,026
加良部	一般書	4	11	56	33	39	208	37
	児童書	4	2	3	3	9	5	3
	計	8	13	59	36	48	213	40
中郷	一般書	0	5	9	8	41	99	14
	児童書	1	1	11	3	10	2	0
	計	1	6	20	11	51	101	14
遠山	一般書	25	99	169	160	133	721	143
	児童書	3	12	17	13	57	26	13
	計	28	111	186	173	190	747	156
八生	一般書	2	28	37	26	35	77	35
	児童書	0	0	1	1	9	0	0
	計	2	28	38	27	44	77	35
美郷台	一般書	63	96	253	187	229	1,410	197
	児童書	13	40	121	20	290	243	98
	計	76	136	374	207	519	1,653	295
三里塚	一般書	150	273	924	473	579	2,727	482
	児童書	8	42	134	41	407	207	105
	計	158	315	1,058	514	986	2,934	587
下総	一般書	4	0	11	8	15	16	7
	児童書	0	0	4	1	17	1	9
	計	4	0	15	9	32	17	16
大栄	一般書	2	10	18	31	78	163	54
	児童書	0	0	3	12	17	3	0
	計	2	10	21	43	95	166	54
計	一般書	15,539	35,059	79,884	79,564	42,946	140,878	38,324
	児童書	976	2,043	5,527	1,946	10,229	3,963	1,577
	計	16,515	37,102	85,411	81,510	53,175	144,841	39,881

(次ページに続く)

館　別	分類別	芸　術	言　語	文　学	紙芝居	絵　本	雑　誌	未分類	合　計
本　館	一般書	110,141	21,633	430,785			9,405		978,634
	児童書	7,545	1,025	12,824	4,447	64,424	102,389		214,855
	計	117,686	22,658	443,779	4,447	64,424	111,794		1,193,659
移　動	一般書	121	12	1,036			64		2,043
	児童書	88	5	166	23	816	1,099		2,353
	計	209	17	1,202	23	816	1,163		4,396
公　津	一般書	93	19	1,253			49		2,163
	児童書	127	7	36	112	401	760		1,585
	計	220	26	1,289	112	401	809		3,748
久　住	一般書	43	5	361			9		533
	児童書	14	0	13	6	66	102		217
	計	57	5	374	6	66	111		750
橋賀台	一般書	35	11	466			3		999
	児童書	29	7	19	109	258	481		1,007
	計	64	18	485	109	258	484		2,006
玉　造	一般書	344	28	2,371			68		4,483
	児童書	81	4	31	46	330	576		1,197
	計	425	32	2,402	46	330	644		5,680
豊　住	一般書	3	3	135			0		244
	児童書	8	3	14	67	233	50		422
	計	11	6	149	67	233	50		666
成　田	一般書	15,285	635	14,428			463		41,688
	児童書	1,052	113	922	170	1,898	5,092		10,648
	計	16,337	748	15,350	170	1,898	5,555		52,336
加良部	一般書	27	7	567			29		1,018
	児童書	18	2	11	17	118	177		372
	計	45	9	578	17	118	206		1,390
中　郷	一般書	30	1	128			4		339
	児童書	5	1	31	7	39	106		217
	計	35	2	159	7	39	110		556
遠　山	一般書	155	13	1,385			66		3,069
	児童書	75	2	69	93	511	825		1,716
	計	230	15	1,454	93	511	891		4,785
八　生	一般書	18	4	367			1		630
	児童書	6	0	10	15	59	86		187
	計	24	4	377	15	59	87		817
美郷台	一般書	211	34	1,904			74		4,658
	児童書	223	13	192	237	1,692	2,886		6,068
	計	434	47	2,096	237	1,692	2,960		10,726
三里塚	一般書	485	91	5,760			365		12,309
	児童書	331	59	273	163	1,930	3,397		7,097
	計	816	150	6,033	163	1,930	3,762		19,406
下　総	一般書	13	4	498			16	489	1,081
	児童書	9	1	18	0	179	0	185	424
	計	22	5	516	0	179	16	674	1,505
大　栄	一般書	97	37	1,268			72	1,095	2,925
	児童書	21	3	17	82	174	191	1,702	2,225
	計	118	40	1,285	82	174	263	2,797	5,150
計	一般書	127,101	22,537	462,712	0	0	10,688	1,584	1,056,816
	児童書	9,632	1,245	14,646	5,594	73,128	118,217	1,887	250,590
	計	136,733	23,782	477,358	5,594	73,128	128,905	3,471	1,307,406

（前ページから続く）

(6) 移動図書館ステーション別利用者数・貸出冊数

ステーション名	利　用　者　数	一般書貸出冊数	児童書貸出冊数	貸出冊数計
長　　沼	45	263	613	876
長　　田	26	302	2	304
赤　　荻	7	116	793	909
宗　吾　台	72	251	87	338
並木町一区	44	211	172	383
並　木　町	51	268	175	443
土　　屋	143	440	346	786
公津の杜	91	192	165	357
計	479	2,043	2,353	4,396

(7) 障がい者サービス

市内	宅配	宅配回数	95
		利用者数	61
		自館製作録音図書(タイトル数)	55
		自館製作録音図書(巻数)	401
		他館製作録音図書(タイトル数)	22
		他館製作録音図書(巻数)	128
		CD・カセットテープ	300
		図書	418
	郵送	郵送回数	166
		利用者数	190
		自館製作録音図書(タイトル数)	93
		自館製作録音図書(巻数)	549
		他館製作録音図書(タイトル数)	36
		他館製作録音図書(巻数)	210
		CD・カセットテープ	0

相互貸借	貸出	貸出公共図書館数	47
		自館製作録音図書（タイトル数）	65
		自館製作録音図書（巻数）	443
		貸出点字図書館数	9
		自館製作録音図書（タイトル数）	16
		自館製作録音図書（巻数）	124
	借用	借用公共図書館数	24
		他館製作録音図書（タイトル数）	24
		他館製作録音図書（巻数）	164
		借用点字図書館数	28
		他館製作録音図書（タイトル数）	37
		他館製作録音図書（巻数）	182

(8) ホームページアクセス件数

月	1日平均	アクセス数	月	1日平均	アクセス数
2006年 4 月	5,110	153,312	2006年11月	5,756	172,665
2006年 5 月	5,330	165,217	2006年12月	5,270	163,363
2006年 6 月	5,604	168,133	2007年 1 月	5,633	174,632
2006年 7 月	5,397	167,306	2007年 2 月	5,909	70,905
2006年 8 月	5,656	175,341	2007年 3 月	—	—
2006年 9 月	5,433	162,978			
2006年10月	5,365	166,326	合　　計	—	1,740,178

※アクセスログ不具合のため、2007年2月13日～2007年3月まで未集計です。

（9）リクエスト処理件数

月	一般書			児童書			雑誌			AV		合計	受取期限切れ	取消	提供不能	連絡手段	
	所蔵	購入	借用	所蔵	購入	借用	所蔵	購入	借用	所蔵	購入					電話	葉書
4月	2,007	370	140	163	15	0	116	0	2	28	0	2,841	53	14	2	442	477
5月	1,930	433	98	177	14	0	122	0	3	27	0	2,804	42	26	14	560	539
6月	2,162	357	118	290	33	0	129	0	0	26	0	3,115	56	20	0	541	591
7月	2,102	277	134	301	10	0	136	0	3	24	0	2,987	70	17	10	534	579
8月	2,034	293	142	205	12	0	123	0	1	26	0	2,836	50	20	9	880	440
9月	1,921	330	85	177	10	0	133	0	0	26	0	2,682	31	14	1	588	382
10月	2,080	381	111	128	17	0	119	0	2	28	0	2,866	13	21	3	647	383
11月	2,110	344	123	151	10	0	130	0	1	33	0	2,902	37	21	2	687	438
12月	1,930	304	72	169	11	0	125	0	6	14	0	2,631	95	10	1	472	290
1月	1,761	254	68	132	11	0	115	0	3	25	0	2,369	36	16	6	629	337
2月	646	79	13	61	0	0	56	0	1	10	0	866	5	10	3	135	49
3月	2,005	27	98	242	0	0	112	0	3	24	0	2,511	47	25	5	580	373
小計	22,688	3,449	1,202	2,196	143	0	1,416	0	25	291	0	31,410	535	214	56	6,695	4,878
	一般書計 27,339			児童書計 2,339			雑誌計 1,441			AV計 291							

（10）参考室レファレンス件数及び国会・他機関借用・複写件数

月	レファレンス					国会		県外・他機関		合計
	直接	相談	電話	文書	メール	借用	複写	借用	複写	
4月	35	5	3	0	0	1	0	0	0	44
5月	61	11	9	0	0	2	1	0	0	84
6月	52	5	5	0	0	3	2	0	0	67
7月	59	7	2	0	0	0	0	0	0	68
8月	48	9	7	0	5	2	0	0	0	71
9月	31	2	4	0	2	0	1	0	0	40
10月	24	3	8	0	1	2	0	0	0	38
11月	26	6	3	0	0	5	1	0	0	41
12月	22	1	1	0	0	1	8	0	14	47
1月	21	5	0	0	0	0	1	0	1	28
2月	14	4	1	0	0	0	0	0	0	19
3月	48	4	7	0	1	2	4	0	1	67
合計	441	62	50	0	9	18	18	0	16	

（11）相互協力処理状況

相互協力で借りた冊数　659冊
相互協力で貸した冊数　3,612冊

（12）コピー利用状況

コピー	37,480枚
マイクロフィルム	245枚

（13）視聴覚資料利用状況

※ビデオテープ	1,209点
※AV	49,026点

※ビデオテープは、館内視聴覚コーナーでの利用数。
※AVは、カセットテープ、CD、ビデオ（平成19年3月～）の貸出点数。

（14）地区別貸出冊数

貸出率＝人口１人当たりの貸出冊数

字　名	人　口	貸出者数	貸出冊数	貸出率	字　名	人　口	貸出者数	貸出冊数	貸出率
成田	62	59	29	0.47	玉造5丁目	933	3,318	16,516	17.70
田町	375	854	1,543	4.11	玉造6丁目	1,362	4,832	22,311	16.38
東町	574	1,221	1,843	3.21	玉造7丁目	1,423	4,028	15,823	11.12
本町	228	790	4,482	19.66	中台1丁目	2,418	10,983	48,078	19.88
仲町	73	62	289	3.96	中台2丁目	829	4,015	18,644	22.49
幸町	1,157	1,751	8,303	7.18	中台3丁目	1,884	6,972	32,971	17.50
上町	408	415	2,197	5.38	中台4丁目	1,329	4,229	19,675	14.80
花崎町	1,185	1,336	6,627	5.59	中台5丁目	0	0	0	0.00
馬橋	186	294	1,449	7.79	中台6丁目	1,195	4,608	25,233	21.12
新町	368	559	2,327	6.32					
南平台	350	663	3,036	8.67	NT地区計	33,588	113,028	527,409	15.70
囲護台	1,779	3,320	16,405	9.22					
囲護台1丁目	485	1,474	6,798	14.02	八代	383	422	2,072	5.41
囲護台2丁目	376	1,132	4,385	11.66	船形	396	591	2,896	7.31
囲護台3丁目	325	677	3,803	11.70	北須賀	657	701	3,170	4.82
土屋	2,468	3,240	17,452	7.07	台方	892	851	4,334	4.86
寺台	953	1,672	7,092	7.44	下方	402	343	1,183	2.94
郷部	1,766	2,931	15,131	8.57	宗吾1丁目	101	260	1,379	13.65
美郷台1丁目	832	1,626	8,309	9.99	宗吾2丁目	476	388	1,737	3.65
美郷台2丁目	1,540	3,106	14,432	9.37	宗吾3丁目	695	819	4,039	5.81
美郷台3丁目	925	1,589	7,500	8.11	宗吾4丁目	848	1,988	10,728	12.65
不動ヶ岡	1,586	2,042	10,316	6.50	大袋	932	1,166	4,783	5.13
ウイング土屋	5	0	0	0.00	江弁須	1,546	2,928	16,032	10.37
					飯田町	3,853	6,743	35,317	9.17
成田地区計	18,006	30,813	143,748	7.98	並木町	5,703	5,988	34,113	5.98
					飯仲	494	504	2,516	5.09
赤坂1丁目	0	0	0	0.00	公津の杜1丁目	895	1,893	11,756	13.14
赤坂2丁目	0	0	0	0.00	公津の杜2丁目	976	1,594	8,349	8.55
赤坂3丁目	0	0	0	0.00	公津の杜3丁目	877	1,683	9,860	11.24
吾妻1丁目	1,342	5,475	25,429	18.95	公津の杜4丁目	2,121	2,654	14,217	6.70
吾妻2丁目	2,505	8,741	39,056	15.59	公津の杜5丁目	695	1,198	7,643	11.0
吾妻3丁目	757	2,731	13,778	18.20	公津の杜6丁目	498	790	4,241	8.52
加良部1丁目	3,188	11,211	54,616	17.13					
加良部2丁目	1,459	5,111	23,574	16.16	公津地区計	23,440	33,504	180,365	7.69
加良部3丁目	12	123	560	46.67					
加良部4丁目	1,549	4,235	17,885	11.55	松崎	912	981	5,251	5.76
加良部5丁目	2,139	4,449	25,032	11.70	大竹	668	545	2,968	4.44
加良部6丁目	780	1,362	7,242	9.28	上福田	147	211	874	5.95
橋賀台1丁目	1,515	5,003	19,438	12.83	下福田	250	304	1,533	6.13
橋賀台2丁目	1,106	3,751	17,653	15.96	宝田	584	488	2,781	4.76
橋賀台3丁目	1,968	6,579	30,645	15.57	押畑	688	523	3,143	4.57
玉造1丁目	980	2,616	13,107	13.37	山口	83	439	2,011	24.23
玉造2丁目	923	3,450	18,237	19.76	米野	333	71	377	1.13
玉造3丁目	992	1,780	6,943	7.00					
玉造4丁目	1,000	3,426	14,963	14.96	八生地区計	3,665	3,562	18,938	5.17

貸出率＝人口１人当たりの貸出冊数

字　名	人　口	貸出者数	貸出冊数	貸出率	字　名	人　口	貸出者数	貸出冊数	貸出率
野毛平	176	150	430	2.44	吉倉	391	446	2,091	5.35
東金山	71	66	342	4.82	東和田	1,041	1,603	7,027	6.75
関戸	76	27	106	1.39	御所の内	593	1,436	7,132	12.03
和田	145	226	1,976	13.63	川栗	255	244	1,239	4.86
下金山	160	28	97	0.61	畑ヶ田	164	42	133	0.81
新妻	287	316	1,555	5.42	大清水	435	263	1,517	3.49
芦田	175	140	939	5.37	三里塚	2,032	2,366	10,745	5.29
東和泉	88	122	534	6.07	本三里塚	2,405	2,659	12,707	5.28
西和泉	53	65	192	3.62	本城	2,492	2,218	11,357	4.56
赤荻	228	314	2,896	12.70	南三里塚	137	126	770	5.62
					東三里塚	2	9	40	20.00
中郷地区計	1,459	1,454	9,067	6.21	駒井野	38	72	425	11.18
					取香	146	58	280	1.92
芝	334	196	960	2.87	堀之内	145	161	759	5.23
大室	485	527	2,249	4.64	新駒井野	372	282	1,320	3.55
土室	190	170	950	5.00	長田	91	72	314	3.45
小泉	226	220	868	3.84	十余三	481	209	1,199	2.49
成毛	158	123	779	4.93	天神峰	3	26	80	26.67
大生	99	118	624	6.30	東峰	24	33	120	5.00
幡谷	787	668	4,208	5.35	木の根	2	11	25	12.50
飯岡	393	243	1,142	2.91	三里塚光ヶ丘	1,021	851	3,329	3.26
荒海	374	189	1,050	2.81	三里塚御料	1,303	1,481	6,674	5.12
磯部	272	201	981	3.61	西三里塚	1,825	1,221	5,498	3.01
水掛	97	117	207	2.13					
新泉	0	0	0	0.00	遠山地区計	16,273	16,481	78,073	4.80
久住地区計	3,415	2,772	14,018	4.10	猿山	878	406	1,446	1.65
					大菅	111	12	81	0.73
北羽鳥	782	509	2,848	3.64	滑川	498	197	1,412	2.84
長沼	506	487	3,107	6.14	西大須賀	960	360	1,682	1.75
南羽鳥	374	320	1,649	4.41	四谷	5	3	19	3.80
佐野	45	48	190	4.22	名古屋	1,758	1,365	9,775	5.56
竜台	316	178	983	3.11	高倉	80	44	182	2.28
安西	208	84	294	1.41	成井	610	382	1,687	2.77
南部	10	0	0	0.00	地蔵原新田	55	99	599	10.89
北部	44	45	161	3.66	青山	195	90	561	2.88
					倉水	176	100	232	1.32
豊住地区計	2,285	1,671	9,232	4.04	名木	547	235	1,836	3.36
					冬父	28	0	0	0.00
小菅	214	167	1,016	4.75	中里	81	0	0	0.00
大山	91	39	93	1.02	七沢	133	30	221	1.66
馬場	49	24	81	1.65	高岡	445	251	1,875	4.21
久米	91	72	516	5.67	大和田	334	110	479	1.43
久米野	258	110	539	2.09	高	415	294	1,188	2.86
山之作	172	180	1,047	6.09	小野	197	27	59	0.30

貸出率＝人口１人当たりの貸出冊数

字　名	人　口	貸出者数	貸出冊数	貸出率
小浮	205	95	668	3.26
野馬込	62	14	85	1.37
下総地区計	7,773	4,114	24,087	3.10
伊能	1,146	380	2,212	1.93
奈土	439	133	784	1.79
柴田	102	15	77	0.75
堀籠	232	22	103	0.44
村田	195	8	26	0.13
所	682	103	764	1.12
桜田	719	153	1,207	1.68
南敷	281	36	135	0.48
馬乗里	181	1	3	0.02
横山	299	31	156	0.52
浅間	0	0	0	0.00
東ノ台	212	6	18	0.08
大沼	130	35	137	1.05
久井崎	257	50	304	1.18
稲荷山	696	276	1,167	1.68
中野	125	1	9	0.07
津富浦	443	166	871	1.97
松子	334	124	590	1.77
臼作	199	28	138	0.69
吉岡	1,824	796	3,789	2.08
新田	603	285	1,748	2.90
一坪田	463	101	451	0.97
前林	879	249	1,826	2.08
水の上	189	18	53	0.28
川上	392	200	1,311	3.34
多良貝	621	207	1,849	2.98
大栄十余三	350	65	359	1.03
官林	334	79	401	1.20
大栄地区計	12,327	3,568	20,488	1.66
市内合計	122,231	210,967	1,025,425	8.39
栄町		15,189	101,163	
酒々井町		7,325	55,445	
富里市		14,232	96,016	
その他		16,772	78,553	
市外合計		53,518	331,177	
総合計		264,485	1,356,602	

14. 成田市立視聴覚サービスセンター

(1) 重点目標

本市における視聴覚教育を推進し、学校教育及び社会教育の充実を図ります。また、「だれでも、いつでも、自由に利用できるセンター」として市民の生涯学習を支援し、広く市民文化の向上に寄与します。

1．教材等の発掘について

視聴覚教材・機材のニーズを調査し、必要なものを計画的に整備し、市販教材や寄贈教材だけでなく、各自治体や団体の製作した教材等を発掘し、整備して貸し出しできるようにしています。

① 幼児教育

保育園、幼稚園などには16ミリフィルム、ビデオ教材を整備し、活用を促します。

② 学校教育

市内の学校ではビデオ機器が普及しているので、ビデオ教材を重点的に整備します。また、市販のビデオ教材を購入する他に千葉テレビの教育放送番組を録画し貸し出します。

機材については、学校で購入しにくい最新の視聴覚機器を整備し、貸し出しできるようにします。

③ 社会教育

16ミリフィルムを中心に整備充実させ、活用を促し、また、ビデオ教材も整備し、広く市民の生涯学習に応えられるようにします。

2．視聴覚教育研修の充実について

視聴覚教育を普及・発展させていく上で、機器の操作法や教材制作法等の実技研修は不可欠です。市民の多様なニーズに応えられるよう、各種の講習会を開催し、また、学校及び社会教育団体から研修会の開催依頼があった場合にも、積極的に対応します。

印旛郡市視聴覚ライブラリー連絡協議会が主催し、計画・実施している研修会に協力し参加します。

3．広報活動について

① 教材目録を発行し、利用者（団体）に配布します。特に、学校で利用の多いビデオ教材については別刷りで「ビデオ教材目録」を発行し、教職員一人ひとりに配布します。

② 新着フィルムの広報を行い、利用促進を図ります。

③ 映画会は、市の広報紙「広報なりた」に随時掲載するとともに、館内や市の各施設にも掲示します。また、講習会については、「広報なりた」に随時掲載します。

4．視聴覚教材制作の支援について

視聴覚制作室の設備を開放し、気軽に教材制作ができるようにし、また、視聴覚教育に関する照会、相談に応じられるように視聴覚教育情報を収集します。

5．子ども放送局の受信放映について

文部科学省推進事業で毎月第1～3土曜日11：00～11：45、第4土曜日11：00～12：00に放送されている小・中学生対象の番組を放映しています。

(2) 平成18年度活動状況

1．視聴覚教材・機材利用状況

	項　　目	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
教材	16ミリフィルム	512	418	404	333	418	432	295
	ビデオテープ	2,546	1,421	1,221	987	751	758	694
	DVD	—	—	—	—	—	—	23
	ビデオダビング	663	534	1,271	701	760	750	871
機材	16ミリ映写機	193	161	130	134	178	163	140
	スライド映写機	52	23	27	16	20	11	3
	OHP	21	21	12	11	17	4	5
	スクリーン	117	92	76	57	61	55	53
	暗幕	87	28	68	52	25	56	47
	ビデオカメラ	68	23	10	14	6	13	17
	ビデオデッキ	27	8	18	14	16	9	10
	ビデオプロジェクター	92	78	66	67	67	65	77
	ワイヤレスアンプ	70	54	53	45	69	63	96

2．映画会の観客数

映画会名		上映回数	観客数
第1・3・4日曜日	日曜映画会	30回	1,681名
第1・2土曜日	親子映画会	29回	2,044名
第2日曜日			
夏休み	親子映画会	7回	203名
合計		66回	3,928名

3．講習会参加者数

講習会名	実施回数	参加者数
16ミリ映写機操作技術講習会	4回	46名
ビデオ操作講習会（初級）	2回	16名
ビデオ操作講習会（中級）	2回	14名
写真技術講習会（撮影）	2回	14名
マルチメディア講習会（デジカメ）	1回	4名

4．教材研究開発事業

学校における学習効果をより高め、地域の実情に応じ、市販にない視聴覚教材を開発するため、小・中学校教員10名を研究員に委嘱し、ビデオ教材を作成しました。

タイトル	時間	内容	備考
豊住周辺の野鳥の生活	16分	野鳥の観察	小･中学校理科(生物分野)
みんなでやろう!バスケットボール体操	15分	バスケットボール	小学校体育
吾妻中学校の生活	10分	学校紹介	中学校総合学習
なわとびの跳び方の紹介	15分	なわとび	小学校体育

5．貸出用視聴覚教材・機材

教　　材　　名	数量（本）
16ミリフィルム	563
ビデオ教材	2,438
ビデオ教材（DVD）	52
CTC録画	1,422

機　　材　　名	機　　材　　名
１６ミリ映写機	ワイヤレスアンプ
スライド映写機	カメラ・ビデオ三脚
ビデオカメラ	スクリーン
OHP	暗幕
ビデオプロジェクター	ノンリニア編集機
教材提示装置	

6．施設の概要

視聴覚ホール	16ミリ・ビデオ等の映写会、研修会（定員171名）
視聴覚製作室	各種研修会、ビデオ編集、その他の教材製作、子ども放送局
視聴覚資料室	ビデオテープ、フィルム庫、録音システム

15．成田市立図書館協議会委員

氏　　名
岩澤　　衛
大木和江
小林江莉子
近藤光子
杉沢保雄
野村　　豊
橋川美智子
日暮和子
水口　　邦
吉田晴美

16．成田市視聴覚ライブラリー運営委員

氏　　名
吉田　　清
今井愼一
今井きく江
山﨑孝典
小島紀美子
小舘　　修
髙芝　　徹
河野　　元
荻原由美子
髙木美智江

17. 条例・規則

成田市立図書館設置条例

昭和59年 3 月26日
条例第13号

（目的）

第1条　この条例は，図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条及び第16条の規定に基づき，成田市立図書館（以下「図書館」という。）の設置及び成田市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に関し，必要な事項を定めることを目的とする。

（設置，名称及び位置）

第2条　本市は，市民の教育と文化の発展に寄与するため，法第 2 条第 1 項に規定する図書館を設置する。

2　図書館の名称及び位置は，次のとおりとする。

名称	位置
成田市立図書館	成田市赤坂 1 丁目 1 番地 3

（図書館協議会）

第 3 条　法第14条の規定により，協議会を置く。

2　協議会は，委員10人以内で組織する。

3　委員の任期は，2 年とする。ただし，再任を妨げない。

4　委員が欠けた場合における補欠委員の任期は，前任者の残任期間とする。

（委任）

第4条　この条例に定めるもののほか，図書館の管理運営その他必要な事項は，教育委員会規則で定める。

附　則

この条例は，昭和59年10月 1 日から施行する。

附　則（平成元年 3 月29日条例第12号）

この条例は，昭和元年 4 月 1 日から施行する。

附　則（平成12年 3 月31日条例第17号）

この条例は，平成12年 4 月 1 日から施行する。ただし，（中略）第 4 条中成田市立図書館設置条例第 2 条第 2 項の改正規定は，公布の日から施行する。

成田市立図書館の管理及び運営に関する規則

昭和59年９月12日
教育委員会規則第10号

目次

第１章　総則（第1条）
第２章　図書館奉仕
　第１節　通則（第２条－第8条）
　第２節　個人貸出し（第９条－第13条）
　第３節　団体貸出し（第14条－第17条）
　第４節　配送貸出し（第18条－第21条）
　第５節　資料の複写（第22条）
　第６節　分館及び移動図書館（第23条・第24条）
　第７節　視聴覚資料（第25条）
　第８節　集会室の使用（第26条－第28条）
第３章　図書館資料の受贈及び受託（第29条－第31条）
第４章　図書館協議会（第32条・第33条）
第５章　雑則（第34条）
附則

第１章　総則

（趣旨）

第１条　この規則は，成田市立図書館設置条例（昭和59年条例第13号）第４条の規定により，成田市立図書館（以下「図書館」という。）の管理及び運営に関し，必要な事項を定めるものとする。

第２章　図書館奉仕

第１節　通則

（事業）

第２条　図書館は，図書館法（昭和25年法律第118号）第３条の規定により，次の事業を行う。

(1)　図書館資料の収集，整理及び保存
(2)　個人貸出し及び団体貸出し
(3)　読書案内及び読書相談
(4)　レファレンス
(5)　読書会，研究会，講習会，鑑賞会，資料展示会等の主催及び奨励
(6)　館報その他の読書資料の発行及び頒布
(7)　時事に関する情報及び参考資料の紹介並びに提供
(8)　他の図書館，学校，公民館，博物館，研究所等との連絡及び協力
(9)　図書館資料の図書館間相互貸借
(10)　市内学校図書館等との連絡及び連携
(11)　家庭文庫等との連絡及び協力並びにその団体活動の促進
(12)　移動図書館の運営
(13)　分館の運営
(14)　前各号に掲げるもののほか，図書館の目的達成のため必要な事業

（開館時間）

第３条　図書館の開館時間は，午前９時30分から午後７時（参考資料室にあっては，午後５時30分）までとする。ただし，日曜日及び土曜日並びに１月５日，４月29日，５月３日から５月５日まで及び12月28日にあっては，午前９時30分から午後５時までとする。

２　前項の規定にかかわらず，教育長が必要と認めるときは，開館時間を変更することができる。

（休館日）
第４条　図書館（分館を除く。）の休館日は，次のとおりとする。
(1)　月曜日
(2)　国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（4月29日及び５月30日から５月５日までを除く。）
(3)　祝日（4月29日及び５月3日から５月５日までを除く。）が日曜日又は月曜日に当たるときの火曜日
(4)　１月２日から１月４日まで及び12月29日から12月31日まで
(5)　館内整理日　1月から11月までの月の末日及び12月27日（その日が前各号に掲げる日並びに日曜日及び土曜日に当たるときは，これらの日並びに４月29日及び12月28日以外でその月においてその日に最も近い日）
(6)　特別整理期間　毎年２週間以内で教育長の定める日
(7)　図書館の管理運営上必要と認められる日で，あらかじめ休館日として掲示した日
２　分館の休館日は，別に定めるもののほか，次の通りとする。
(1)　前項第１号及び第４号から第７号までに掲げる日
(2)　国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
(3)　祝日が日曜日又は月曜日に当たるときの火曜日
（利用者の心得）
第５条　利用者は，成田市立図書館長（以下「館長」という。）の指示に従うとともに図書館資料を大切に取り扱い，館内では静粛にしなければならない。
（入館の制限）
第６条　館長は，図書館の管理上適当でないと認められる者があるときは，入館を禁止し，又は退館させることができる。
（利用の制限）
第７条　館長は，この規則に違反し，又は館長の指示に従わなかった者に対し，図書館資料の利用を制限し，又は禁止することができる。
（損害の弁償）
第８条　教育長は，利用者が図書館資料，設備器具等を汚損し，破損し，又は紛失したときは，現品又は相当の代価をもって弁償させることができる。

第２節　個人貸出し

（貸出しの対象者及び手続）
第９条　図書資料（紙芝居を含む。以下同じ。）の貸出しを受けることができる者は，本市に居住し，又は通勤し，若しくは通学している者とする。ただし，館長が必要と認めるときは，この限りでない。
２　図書資料の貸出しを受けようとする者は，利用申込書（別記第１号様式）を館長に提出して利用登録をし，利用カード（別記第２号様式）の交付を受け，これにより申し込まなければならない。
（利用カードの紛失等）
第10条　利用カード又は図書資料を紛失したとき，又は利用カード若しくは利用申込書に記載した内容に変更が生じたときは，速やかに館長に届け出なければならない。
２　利用者は，利用カード又は貸出しを受けた図書資料を他人に貸与し，又は譲渡してはならない。
（貸出しの冊数等）
第11条　図書資料の貸出冊数は10冊以内とし，貸出期間は２週間以内とする。ただし，館長が必要と認めるときは，その貸出冊数及び貸出期間を制限することができる。
２　館長は，期間内に申出のあった者に対し，他の利用を妨げない限りにおいて返納日から２週間を限度として，前項の貸出期間の延長を認めることができる。

（貴重資料等）
第12条　貴重資料その他館長が特に指定した図書資料は，所定の場所でのみ利用することができる。ただし，館長が必要と認めるときは，この限りでない。
（返納を怠った者に対する処置）
第13条　館長は，図書資料を期間内に返納しなかった者に対し，期間を定めて貸出しを禁止することができる。

第３節　団体貸出し

（貸出しの対象）
第14条　図書館は，市内の地域団体，職域団体及び読書会等で館長が適当と認める団体に対し，図書資料の貸出しを行うことができる。
（貸出しの手続）
第15条　図書資料の貸出しを受けようとする団体は，団体利用申込書（別記第３号様式）を館長に提出して利用登録をし，利用カードの交付を受け，これにより申し込まなければならない。
（貸出しの冊数等）
第16条　図書資料の貸出冊数は１団体300冊以内とし，貸出期間は２カ月以内とする。ただし，館長が必要と認めるときは，その貸出冊数及び貸出期間を制限することができる。
２　館長は，期間内に申出のあった団体に対し，他の利用を妨げない限りにおいて返納日から１カ月を限度として，前項の貸出期間の延長を認めることができる。
（個人貸出しの規定の準用）
第17条　第10条，第12条及び第13条の規定は，図書資料の団体貸出しについて準用する。

第４節　配送貸出し

（貸出しの対象者）
第18条　図書資料の配送貸出しを受けることができる者は，次に掲げる者とする。
(1)　身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第４項の規定により交付を受けた身体障害者手帳（次号において「障害者手帳」という。）に視覚障害１級から４級までである者として記載されている者
(2)　障害者手帳に下肢の障害が１級から６級までである者として記載されている者
(3)　成田市ねたきり老人等福祉手当支給条例（昭和50年条例第27号）第２条第１号に規定する者
(4)　前各号に掲げるもののほか，館長が特に必要と認める者
（貸出しの手続）
第19条　図書資料の配送貸出しを受けようとする者又はその代理人は，配送利用申込書（別記第４号様式）を館長に提出して利用登録をし，利用カードの交付を受け，これにより申し込まなければならない。
２　館長は，必要に応じ，登録者の障害者手帳を確認することができる。
（配送等の経費）
第20条　図書資料の配送貸出し又は返納に要する経費は，予算の範囲内において図書館が全部又は一部を負担することができる。
（個人貸出しの規定の準用）
第21条　第10条から第13条までの規定は，図書資料の配送貸出しについて準用する。この場合において，第11条第１項中「10冊」とあるのは「20冊」と，「２週間」とあるのは「１カ月」と，同条第２項中「２週間」とあるのは「１ヶ月」と読み替えるものとする。

第５節　資料の複写

（図書館資料の複写）
第22条　図書館資料の複写は，１複写部分につき１人当たり１部とする。ただし，技術上複写が困難なものその他館長が不適当と認めるものについては，複写することができない。
２　図書館資料の複写を行った者は，費用を負担しなければならない。

第６節　分館及び移動図書館

（分館）

第23条　図書館は，次に掲げる場所において，図書資料の貸出しその他の図書館奉仕を行う。

名称	実施場所
成田市立図書館公津分館	成田市公津公民館内
成田市立図書館久住分館	成田市久住公民館内
成田市立図書館橋賀台分館	成田市橋賀台公民館内
成田市立図書館玉造分館	成田市玉造公民館内
成田市立図書館豊住分館	成田市豊住公民館内
成田市立図書館成田分館	成田市成田公民館内
成田市立図書館八生分館	成田市八生公民館内
成田市立図書館中郷分館	成田市中郷公民館内
成田市立図書館加良部分館	成田市加良部公民館内
成田市立図書館美郷台分館	成田市美郷台地区会館内
成田市立図書館遠山分館	成田市遠山公民館内
成田市立図書館三里塚分館	成田市三里塚コミュニティセンター内
成田市立図書館下総分館	成田市下総公民館内
成田市立図書館大栄分館	成田市大栄公民館内

2　第５条から第13条までの規定は，分館について準用する。

（移動図書館）

第24条　移動図書館は，市内を巡回して，図書資料の貸出しその他の図書館奉仕を行う。

2　移動図書館の巡回日時及び場所については，館長が別に定める。

3　館長は，天候の不順等により巡回が適当でないと認めるときは，巡回を中止することができる。

4　第９条から第13条までの規定は，移動図書館について準用する。この場合において，第11条第１項中「２週間以内」とあるのは「次の巡回日まで」と，同条第２項中「から２週間」とあるのは「の次の巡回日まで」と読み替えるものとする。

第７節　視聴覚資料

（貸出しの点数等）

第25条　視聴覚資料の貸出点数及び貸出期間は，次のとおりとする。ただし，館長が必要と認めるときは，その貸出点数及び貸出期間を制限することができる。

区分	貸出点数	貸出期間
個人貸出し	３点以内	２週間以内
団体貸出し	５点以内	１ヶ月以内
配送貸出し	６点以内	１ヶ月以内

2　館内で視聴覚資料を利用する者は，所定の場所で利用しなければならない。

3　第９条，第10条，第12条から第15条まで及び第18条から第20条までの規定は，視聴覚資料の貸出しについて準用する。

第８節　集会室の使用

（使用の申請及び許可）

第26条　集会室を使用しようとする者は，集会室使用許可申請書（別記第５号様式）を館長に提

出し，その許可を受けなければならない。
2　館長は，前項の規定による申請があったときは，その内容を審査し，支障がないと認めるときは，集会室使用許可決定通知書（別記第6号様式）により当該申請をした者に通知しなければならない。
3　館長は，使用の許可に当たっては，条件を付することができる。
（使用の不許可）
第27条　館長は，次の各号のいずれかに該当すると認めるときは，集会室の使用を許可してはならない。
(1)　集会室の使用が第2条に規定する事業と目的を異にするとき。
(2)　公の秩序を害し，又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
(3)　営利を目的とするとき。
(4)　前各号に掲げるもののほか，集会室の管理上支障があるとき。
（使用の制限）
第28条　館長は，次の各号のいずれかに該当すると認めるときは，使用条件を変更し，又は使用を停止し，若しくは使用の許可を取り消すことができる。
(1)　使用者がこの規則に違反したとき。
(2)　使用目的が許可時と異なったとき。
(3)　災害その他の事故により図書館の使用ができなくなったとき。
(4)　図書館の運営上特に必要があるとき。

第3章　図書館資料の受贈及び受託

（図書館資料の受贈）
第29条　図書館は，図書館資料の寄贈を受けることができる。
2　寄贈された図書館資料は，他の図書館資料と同様の取扱いをする。
（図書館資料の受託）
第30条　図書館は，図書館資料の委託を受けることができる。
2　委託された図書館資料は，他の図書館資料と同様の取扱いをする。
3　図書館は，委託された図書館資料のやむを得ない事由による汚損又は破損，若しくは紛失について，その責めを負わないものとする。
（寄贈及び委託の手続等）
第31条　図書館に図書館資料を寄贈し，又は委託しようとする者は，図書館資料寄贈（委託）申込書（別記第7号様式）を館長に提出し，承認を受けるものとする。
2　図書館は，前項の規定により委託の承認を受けた者（次項において「委託者」という。）に図書館資料受託書（別記第8号様式）を交付するものとする。
3　図書館資料の寄贈又は委託に要する経費は，第1項の規定により寄贈の承認を受けた者及び委託者の負担とする。ただし，館長が特に必要と認めるときは，予算の範囲内において図書館が全部又は一部を負担することができる。

第4章　図書館協議会

（図書館協議会）
第32条　成田市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に委員長及び副委員長を置き，それぞれ委員の互選により選出する。
2　委員長は，協議会を代表し，会務を総理する。
3　副委員長は，委員長を補佐し，委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは，その職務を代理する。
4　協議会は，委員長が招集し，委員長が会議の議長となる。
5　協議会は，委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。
6　協議会の議事は，出席委員の過半数でこれを決し，可否同数のときは，委員長の決するところ

による。

（庶務）

第33条　協議会の庶務は，図書館において処理する。

第5章　雑則

（販売行為等の禁止）

第34条　図書館又はその敷地内において，物品の販売その他これに類する行為又は広告その他これに類するものの掲示若しくは配布をしてはならない。ただし，館長の許可を受けたときは，この限りでない。

附　則

この規則は，昭和59年10月1日から施行する。

附　則（昭和60年3月12日教委規則第4号）

この規則は，昭和60年4月1日から施行する。

附　則（昭和61年3月12日教委規則第4号）

この規則は，昭和61年4月1日から施行する。

附　則（昭和63年3月24日教委規則第2号）

この規則は，昭和63年4月1日から施行する。

附　則（平成元年3月29日教委規則第6号）

この規則は，平成元年4月1日から施行する。

附　則（平成2年7月25日教委規則第2号）

この規則は，平成2年8月1日から施行する。

附　則（平成2年12月13日教委規則第4号）

この規則は，公布の日から施行する。

附　則（平成3年3月25日教委規則第4号）

この規則は，平成3年4月1日から施行する。

附　則（平成3年10月17日教委規則第9号）

この規則は，平成3年10月22日から施行する。

附　則（平成6年3月29日教委規則第3号）

この規則は，平成6年4月1日から施行する。

附　則（平成8年3月29日教委規則第1号）

この規則は，平成8年4月1日から施行する。

附　則（平成10年3月24日教委規則第2号）

この規則は，平成10年4月1日から施行する。

附　則（平成13年3月30日教委規則第4号）

この規則は，平成13年4月1日から施行する。

附　則（平成17年6月30日教委規則第9号）

この規則は，平成17年7月1日から施行する。

附　則（平成18年3月24日教委規則第26号）

この規則は，平成18年3月27日から施行する。

附　則（平成19年7月27日教委規則第12号）

（施行期日）

1　この規則は，平成19年9月4日から施行する。

（経過措置）

2　この規則の施行の日の前日までに貸出をした図書館資料については，なお従前の例による。

成田市視聴覚ライブラリーの設置及び管理に関する条例

昭和48年６月28日
条例第27号

（目的）

第１条　この条例は，地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条の規定により，成田市視聴覚ライブラリーの設置及び管理並びに視聴覚ライブラリー運営委員会に関し，必要な事項を定めることを目的とする。

（設置）

第２条　学校教育並びに社会教育における視聴覚教育の充実と振興及び市民文化の向上を図るため，成田市視聴覚ライブラリーを設置する。

（名称及び位置）

第３条　視聴覚ライブラリーの名称及び位置は，次に掲げるとおりとする。

（事業）

第４条　成田市立視聴覚サービスセンター（以下「センター」という。）は，第２条の目的を達成するため次に掲げる事業を行う。

(1)　機材，教材を供給し，その利用に関する解説資料等を作成し配布すること。

(2)　機材，教材の利用に関する指導と研修を実施し，映写会，展示会等を開催すること。

(3)　教材の制作と教材の利用に関し指導すること。

(4)　その他目的達成に必要な事項

（管理）

第５条　センターは，成田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が管理する。

第６条　センターに所長及び職員を置く。

２　前項の他教育委員会は，適当と認めた者を研究員として委嘱することができる。

（運営委員会）

第７条　センターの円滑な運営に資するため，教育委員会の諮問機関として成田市視聴覚ライブラリー運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（組織）

第８条　委員会は，委員10人で組織する。

２　委員は，次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

(1)　成田市の区域内に設置された学校の代表者

(2)　成田市の区域内に設置された社会教育施設の代表者

(3)　成田市の区域内に事務所を有する視聴覚教育研究団体の代表者

(4)　教育委員会の学校教育行政及び社会教育行政の担当者

(5)　知識経験を有する者

（任期）

第９条　委員の任期は，２年とする。ただし，再任を妨げない。

２　委員が欠けた場合における補欠委員の任期は，前任者の残任期間とする。

（委員長等）

第10条　委員会に委員長を置く。

２　委員長は，委員の互選により定める。

３　委員長は，委員会を代表し，会務を総理する。

4　委員長に事故あるときは，委員長があらかじめ指定した委員がその職務を代理する。

（会議）

第11条　委員会は，委員長が招集し，委員長が会議の議長となる。

2　委員会は，委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。

3　委員会の議事は，出席委員の過半数で決し，可否同数のときは，議長の決するところによる。

（規則への委任）

第12条　この条例の施行及び運営に関し必要な事項は，教育委員会が別に規則で定める。

附　則

この条例は，公布の日から施行する。

附　則（昭和49年9月26日条例第53号）

この条例は，昭和49年10月1日から施行する。

附　則（昭和51年9月28日条例第36号）

この条例は，公布の日から施行する。

附　則（昭和54年12月24日条例第50号）

この条例は，公布の日から施行する。

附　則（昭和55年12月25日条例第34号）

この条例は，公布の日から施行する。

附　則（平成2年6月30日条例第22号）

この条例は，平成2年7月1日から施行する。

成田市視聴覚ライブラリー運営規則

昭和48年6月28日
教育委員会規則第7号

（目的）

第1条　この規則は，成田市視聴覚ライブラリーの設置及び管理に関する条例（昭和48年条例第27号）第12条の規定により，視聴覚ライブラリー（以下「センター」という。）の管理及び運営に関し，必要な事項を定めることを目的とする。

（任免，給与，服務）

第2条　センター職員の任免は，成田市教育委員会が行う。給与及び服務に関しては市条例の定めるところによる。

（利用）

第3条　センターは教育的活動のため機材教材の利用を申し出た者に対し，これらを貸し出すことができる。ただし，次の各号のいずれかに該当するときは，この限りでない。

(1)　特定の政党を支持し，又はこれに反対するための政治教育その他政治活動のための利用

(2)　特定の宗教を支持し，又はこれに反対するための宗教教育その他宗教的活動のための利用

(3)　専ら営利を目的とする利用

(4)　その他，所長が不適当と認める利用

第4条　センターを利用しようとする者（以下「利用者」という。）は，利用規程に定める手続によらなければならない。

（弁償）

第5条　利用者が故意又は重大な過失によりその利用した機材・教材に損害を与えたときは，所長は当該利用者に損害の実費を弁償させることができる。

（事業計画の周知）

第6条　所長は，教育長の承認を得て4半期ごとに事業計画を立て，学校，社会教育施設その他関係の機関に周知させなければならない。

（運営委員会の庶務）

第7条　成田市視聴覚ライブラリー運営委員会の庶務は，視聴覚ライブラリー主管課において処理する。

附　則

この規則は，公布の日から施行する。

附　則（昭和54年12月24日教委規則第5号）

この規則は，公布の日から施行する。

成田市の図書館　平成19(2007)年度版
発　行　成田市
編　集　成田市立図書館
〒286-0017　成田市赤坂1-1-3　☎27-4646
発行日　2007.12.28
登録番号　成教図―07-044

平成19年12月28日発行